

# 横浜市 公共サインガイドライン

Guideline for Public Signs  
of Yokohama City





## はじめに

横浜市は、開港 150 周年を経て、「国際都市・横浜」としてより一層の発展が期待される中、大型国際コンベンションの誘致や外国人観光客の受け入れなど、公共サインの果たす役割はますます重要になっています。

公共サインにかかわる国の動きとしては、平成 12 年 11 月に「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律（交通バリアフリー法）」が施行、平成 18 年 12 月に「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー新法）」が施行されました。それを受けて、平成 19 年 7 月に「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン（バリアフリー整備ガイドライン 旅客施設編）」等が策定されています。

横浜市における公共サインの本格的整備は、平成 6 年度に実施された区の魅力づくり実施計画策定調査（公共サイン計画に関するガイドライン検討調査）に始まります。この調査結果を受けて、平成 8 年 3 月に横浜市公共サインガイドライン（以下、ガイドライン）が策定されました。

平成 13 年～ 14 年にかけては、交通バリアフリー法の施行と 2002 年ワールドカップサッカー大会推進会議における取り組みの一環として公共サイン整備のあり方についての方針が見直され、平成 15 年 7 月にガイドラインは最初の改訂を行いました。

その後、平成 22 年 10 月の羽田空港国際化、同年 11 月の APEC 横浜開催を契機に国際都市戦略の一環として公共サインの多言語化に取り組むこととなりました。また、各区では、主要駅でバリアフリー基本構想が展開されるなど、人々の移動の円滑化を促進する整備が着々と進んでいます。今回の改訂は、市域全体のこのような動きを受けて見直しを行い、内容に反映させています。

本ガイドラインに基づき、統一されてわかりやすい歩行者系サイン整備が行われることで、市民や来訪者の往来が円滑になり、活気あふれる都市づくりにつながることが期待されます。

# 目次

はじめに	
目次	2
公共サインとは	4
ガイドラインの適用範囲	5
1 共通基準	9
使用書体	10
文字の大きさ	12
ピクトグラム	14
色彩	16
日本語の表記	18
外国語の表記	20
維持・管理	23
2 誘導サイン基準	25
表示する情報内容	26
表示面と器具のデザイン	27
表示面の向きと掲出高さ	28
配置位置と配置間隔	29
3 案内サイン基準	31
地図の範囲・縮尺・向き	32
情報掲載基準	34
表示面と器具のデザイン	38
表示面の向きと掲出高さ	39
配置位置と配置間隔	40

4	参考設計	41
	参考設計	42
	参考設計図	44
	参考設計 誘導表示 1 (2 言語表記)	48
	参考設計 誘導表示 2 (4 言語表記)	50
	参考設計 案内表示	52
5	参考事例	55
	関内・山手・みなとみらい 21 地区サイン	56
	新横浜周辺地区サイン	62
	案内地図事例	66
	三ツ境駅周辺地区サイン	72
	戸塚駅西口地区サイン	74
6	付録	77
	JIS 案内用図記号	78
	標準的な凡例	86
	4 言語表記一覧	87
	地区別 4 言語表記一覧	91
	参考文献	96

## 公共サインとは

不特定多数が利用する公共性の高い標識・地図・案内誘導板等の総称です。公的機関\*が設置主体となり、公共空間に設置するものをいいます。

※公的機関

国、都道府県、市区町村、公共交通事業者、公共施設管理者等

# ガイドラインの適用範囲

## ガイドラインの適用範囲

- ・歩行者を対象とした案内、誘導サイン
- ・駅前等の拠点、道路、公園、緑地に設置・管理されるもの

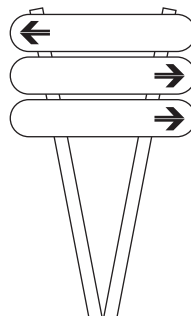
本ガイドラインは、交通旅客施設、道路施設、公園施設として設置・管理される案内・誘導サインを適用範囲とします。

ただし、道路標識令のような法令等に定めがある場合や、駅施設内サインのように、一つのまとまりとして独自のサインシステムを用いた方が効果的と思われる一部の案内・誘導サインについて適用範囲から除外します。

## 適用の除外

- ・公共交通事業者が、旅客施設内に設置するサイン
- ・道路管理者が設置する道路標識設置基準に規定された標識
- ・公園管理者が公園内のみの案内、誘導を目的に設置するサイン
- ・公共施設等の管理者が施設内のみの案内、誘導を目的に設置するサイン
- ・地区の中で、一定のルートを顕在化するために、ルート上に設置する案内、誘導サイン

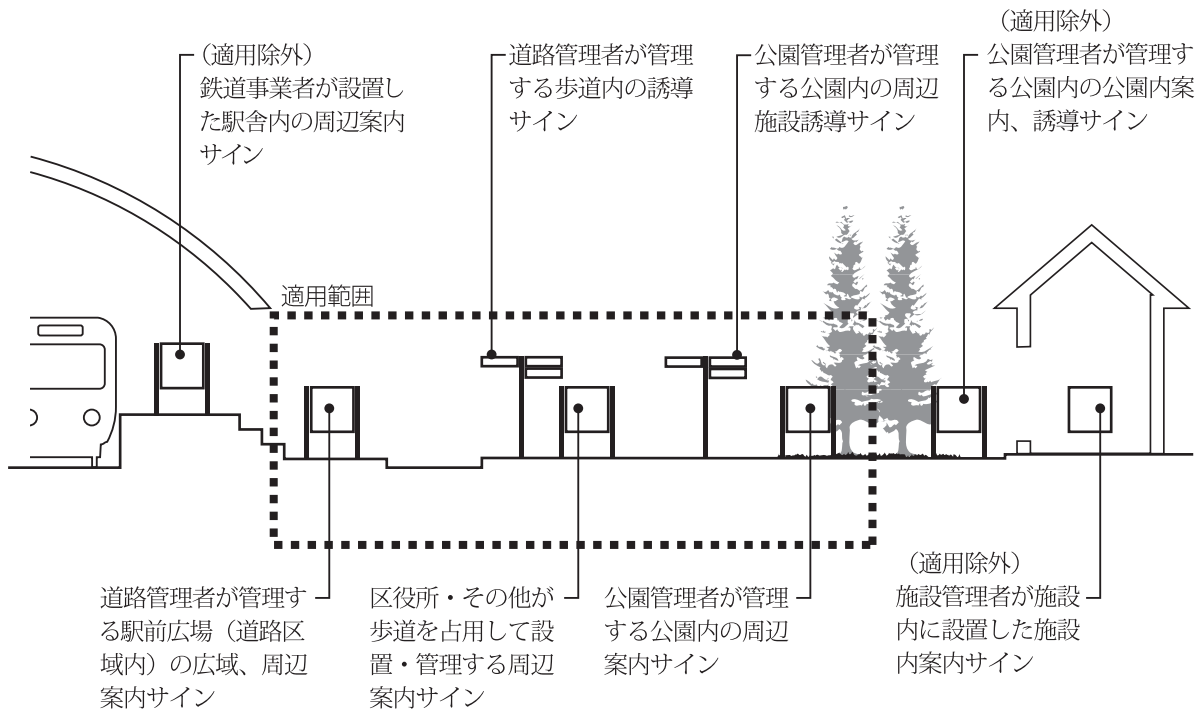
ただし、ルートサインにおいても歩行者誘導の役割が大きいため、本ガイドラインを参考としながらサイン計画を立てるものとします。



適用除外例 道路標識 114B



適用除外例 「開港の道」ルートサイン





## サインの種類

### 案内サイン

地図等により、ある範囲の全体（施設等の位置関係）を案内するためのサイン。（ex. 広域サイン、地区サイン、周辺サイン）



### 誘導サイン

矢印等により、施設等の方向やルートを指示するためのサイン。



### 位置サイン

名称やピクトグラムにより施設等の位置を告知するためのサイン。（ex. 記名板）



### 説明サイン

施設等の内容を説明するサイン。



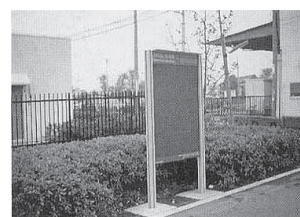
### 規制サイン

歩行者等の行動を規制するサイン。（ex. 注意利用サイン）



### 広報サイン

主に催しや生活情報の告知に用いるサイン。（ex. 掲示板）





# 1

## 共通基準

この章では、使用書体から日本語、外国語の表記、維持管理などを基準化しています。

## 使用書体

書体は視認性に優れた角ゴシック体とする。

公共サインに用いる書体は、スタンダードでわかりやすいことが基本となります。

現在、使用される文字のほとんどは、デジタルフォント又は写真植字による既製書体から選択されていますが、和文書体では、見やすく文字組みも容易で、部分的な情報更新にも向く角ゴシック体を標準書体とします。

欧文書体は、飾り（セリフ）を持つものと持たないものに分かれますが、よりスタンダードな書体としてサンセリフ系書体（セリフを持たない非装飾的書体）から選定します。通例に従い和文中の数字もサンセリフ系欧文書体とします。

中国語、ハングルは、国内で使用できる写真植字のなかから、標準的なものとして中国語に Sim Hei、ハングルに Dotum を選びました。

和文書体例

新ゴ (モリサワ)	愛のあるユニークで
リョービゴシック (リョービ)	愛のあるユニークで
タイプバンクゴシック (タイプバンク)	愛のあるユニークで
小塚ゴシックPro (adobe)	愛のあるユニークで
ヒラギノ角ゴPro (大日本スクリーン)	愛のあるユニークで

欧文書体例

Helvetica	ABCD fghijk 1234/,.
Univers	ABCD fghijk 1234/,.
Frutiger	ABCD fghijk 1234/,.
Rotis	ABCD fghijk 1234/,.

中国語書体 (例)

Sim Hei 云亚球弄琴头丰酌尹

ハンゲル書体 (例)

Dotum 십잠죵책충털통서자

※中国語書体及びハンゲル書体は例示であり、ゴシック体を基本とする。

# 文字の大きさ

視力の低下した高齢者等に配慮して視距離に応じた文字の大きさを選択する。

文字の可読性は、書体や表現方法、周辺環境など様々な条件によって変化します。判読に必要な文字の大きさは、利用者の視認距離と移動速度によって決まり、それよりも小さすぎるものは避けることが賢明です。

文字の大きさの選択の目安

(「公共交通機関旅客施設の移動円滑化整備ガイドライン」から抜粋)

視距離	和文文字高	英文文字高
30m の場合	120mm 以上	90mm 以上
20m の場合	80mm 以上	60mm 以上
10m の場合	40mm 以上	30mm 以上
4～5m の場合	20mm 以上	15mm 以上
1～2m の場合	9mm 以上	7mm 以上

- ・ 遠くから視認する吊り下げ型等の誘導サインや位置サインなどは 20m 以上、近くから視認する自立型や壁付き型等の案内サインなどは 4～5m 以下、案内サインの見出しなどは 10m 程度に視距離を設定することが一般的である。
- ・ 上表は、前記の想定のもとに各々の視距離から判読できるように通常有効な文字の大きさを示している。
- ・ 遠距離視認用の大きな文字を壁付け型などで視点の高さに掲出すれば、弱視者にとっては接近視できるので読みやすい。

案内サインの文字高は、和文 9mm 以上、英文 6mm 以上とする。やむを得ない場合は、最小文字高を 4mm とする。

案内サインに用いる文字の大きさは、絵や記号など、情報要素の多い地図に表示することに配慮し、平均的に、1メートルの距離を置いて最低限可視できる数値として、文字高和文 9mm、英文 6mm 以上に設定します。ただし表示の状況によりやむを得ない場合は最小文字高を 4mm とします。

横浜市

案内サインの文字高  
和文9mm

Yokohama

案内サインの文字高  
英文6mm

横浜市 Yokohama

最低文字高4mm

誘導サインの文字高は、和文 80mm 以上、英文 48mm 以上とする。やむを得ない場合は、最小文字高を和文 40mm、英文で 30mm とする。

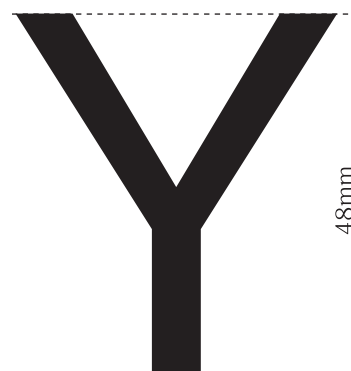
誘導サインは、利用者の遠距離からの視認性を重視し、平均的に 20 メートルの距離から可視できる数値として、和文文字高 80mm、英文文字高 48mm 以上とします。

ただし、サインの視認距離が設定値である 20 メートルより短い場合、設置条件により板面サイズが確保出来ない場合など、やむを得ない場合は、和文 40mm、英文 30mm を最小文字高とします。中国語・ハングル併記の場合は、英文と同サイズとします。

誘導サインの文字高 和文 80mm



誘導サインの文字高 英文 48mm



英文等の文字の大きさは、併記している和文の 60% 以上とする

横浜市 (X)

Yokohama C (X の 60%)

横浜市 (X の 60%)

요코하마시 (X の 60%)

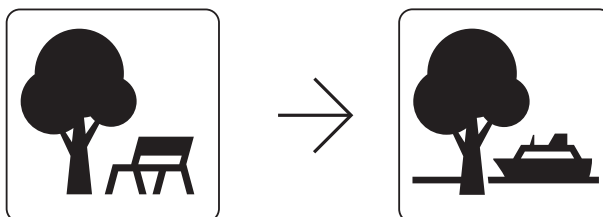
## ピクトグラム

ピクトグラムは、原則として JIS 案内用図記号を使用する (P.78 参照)。

ピクトグラム (ピクトグラフ: 絵文字) は、抽象化、単純化された絵で、視覚言語の一つです。これを理解するためには、文字と同じくある程度の学習と慣れが必要で、形の完成度と共にその普及率も理解度も密接にかかわってきます。本ガイドラインでは、原則として JIS 案内用図記号を使用し、独自のものは極力避けることとします。ピクトグラムの種類については巻末の付録を参照してください。

参考の変更・追加

JIS 規格で参考のピクトグラムに関しては、図記号の基本的な概念を変えない範囲で、図形を変更して用いることができます。



「公園」ピクトグラムを  
「海辺の公園」に変更

また、JIS 案内用図記号に表記されていない施設のピクトグラムに関しては、必要に応じて JIS 案内用図記号の考え方に沿って、開発することができます。

なお、参考のピクトグラムをもとに新たに開発したピクトグラムを、さらに変更することはできません。



新規に開発したピクトグラム  
「劇場・ホール・公会堂」

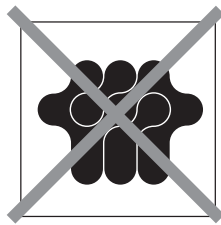


新規に開発したピクトグラム  
「総合競技場」

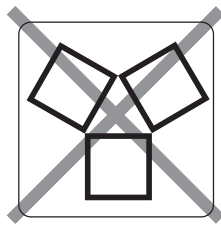


サインにコーポレートマークやトレードマークは使用しない。

各施設が有するコーポレートマーク、トレードマークは、一般的に抽象的な図案が多く、図案の示す概念・意味が一見して判読が難しいと考えられます。また認知の範囲が横浜に限定される可能性もあり、公共サイン中への表記は行わないものとします。



コーポレートマーク、  
トレードマークは用いない



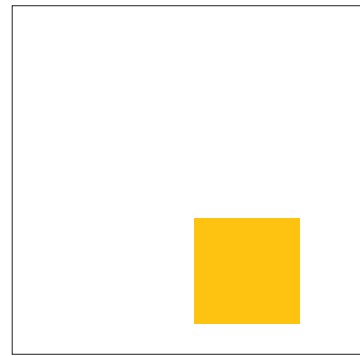
施設の利用形態、提供する  
サービスの種類を明示する

# 色彩

図色と地色の明度差を大きくする等により、表記を容易に判別できるよう努める。

判読性については、地と図の色の組み合わせにおけるコントラスト（明度差）が大きいほど高くなります。また同色でも、暗い地に明るい文字を表示する方が文字が膨張して見えるほか、白濁や視野狭窄等の視覚障害がある人にとっても、文字情報の周辺光がカットされ、より読みやすいことが知られています。

高齢者に多い白内障に配慮し、青と黒、黄と白の色彩の組み合わせは用いない。



✕ 青と黒の組み合わせは用いない ✕ 黄と白の組み合わせは用いない

案内地図等の図示に際しては、自然に見える色彩を用いること。

地勢、及び公園・緑地を示す場合には、それらが自然に見える色彩を使用します。河川、海など水系には青を、丘陵や公園・緑地は緑をそれぞれ基調としてください。



現在地マークは日本塗料工業会Y05-40X(赤)を基本とする。

重層した情報がおさめられた地図内で、最も視認性の重要度が高いのが現在地マークです。自然な色を基調とした地図面の中であって、現在地マークだけが目立つ赤色を用いるのは上記の理由によります。現在地マークの基本色は日本塗料工業会 Y05-40X（赤）とします。この色を基本として、地図の色調に合った赤系の色を選ぶこととします。



現在地マークはなるべく地図の中央に、周辺の情報と重ならないように表示し、一目で見つけられるように配置します。色弱者にとっては、明度や彩度の似た色の判別が困難であること、色の見え方が一様ではないことを意識し、現在地マークをはじめ記号を使う場合は、下地色（背景色）に配慮したり、文字情報を併記したりするなどの工夫をしてください。

色の使い方については、次の文献に詳しく紹介されています。

- ・「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン」国土交通省 平成 19 年 7 月 60-63p 146p
- ・「わかりやすい印刷物の作り方～ユニバーサルデザインの視点から～」横浜市健康福祉局福祉保健課・市民活力推進局広報課（現市民局）平成 20 年 12 月

## 日本語の表記

表示内容を簡潔なものとするために、施設名称を必要に応じて簡略化することとします。従来は正式名称の表記が一般的でしたが、現在では知名度の高い施設ほど、簡略化する傾向にあります。また、数字の表記や紀年の表記などは、混乱を避けるために一貫した表記を行います。

## 表記の規準

## 具体例

原則として国文法、現代かなづかいによる表記を行う。  
ただし、固有名詞においてはこの限りではない。

### (施設の名称)

- 表示面の煩雑化を防ぐために、明確に理解される範囲内で部分的に省略を行う。
- 正式名称よりも明らかに理解されやすい通称名・愛称名がある場合はそれを用いる。
- 複合的な施設の場合は、目的に応じて部分的な省略を行う。
- アルファベットによる名称が慣用化されている場合は、それを用いてもよい。
- 類似の施設が多く、混乱を招く可能性がある場合は、正式名称を用いる。
- 町丁名の表記に関しては、「横浜市町区域要覧」に従う。  
ただし、煩雑化を防ぐために、明確に理解される範囲内で部分的に省略することができる。

横浜市民文化会館関内ホール



関内ホール

障害者スポーツ文化センター



横浜ラポール

JR NTT

神奈川県立青少年センター  
横浜市青少年交流センター

伊勢佐木町 3 丁目



伊勢佐木町 3

### (数字の表記)

原則として算用数字を用いる。  
ただし、固有名詞として用いる場合はこの限りではない。

4 月 11 日

### (ふりがな)

地名、歴史上の人名など読みにくい漢字にはふりがなを付記するなどの配慮を行う。  
また、英語圏以外の外国人居住者が多い等の地域性に応じて、ひらがなを併記するなどの配慮を行う。

いたちがわ  
狛川

### (紀年)

西暦により表記する。  
必要に応じて日本年号を付記してもよい。

2010 年

2010 年 (平成 22 年)

# 外国語の表記

サインの表記は4言語を基本とする。

サインの言語表記は、日本語、英語、中国語、ハンゲルの4言語を基本とします。誘導サインについては4言語表記、案内サインについては駅等の交通結節点やピクトグラムの場合において4言語表記、その他は日本語と英語の2言語表記とします。

なお、中国語については、簡体字を基本とします。地域性に応じてそのほかの外国語の併記やひらがなの付記などを行ってもかまいません。

既存のサインで1～2言語表記となっているものについては、改修などの機会を捉えて多言語化に対応していくようにします。

既存のサインの表示面を生かして再表記する場合、4言語表記にすることで可読性が損なわれる場合においては、日本語と英語のみの表記もやむを得ないものとします。

英語の表記は原則的に英語とローマ字の組み合わせとなりますが、ローマ字は、一般的なヘボン式を基本に、長音記号を組み合わせるなど、正確に情報を伝えるために改良を加えることとします。

表記の規準	具体例
原則として固有名詞の部分をローマ字で、普通名詞の部分を英訳によって表記する。	横浜市役所 Yokohama City Hall
バス停名称は、原則として普通名詞の部分も含めてローマ字で表記する。	Motomachi-kōen-mae
ただし、慣用上固有名詞と普通名詞に切り離せない場合は、普通名詞の部分も含めてローマ字による表記とし、必要に応じて英語を付記する。	帷子川 Katabiragawa Riv. 馬車道 Bashamichi St. 桜木町駅 Sakuragichō Sta.
ローマ字の表記はヘボン式とする。(ヘボン式のつづり方参照) 和製英語や固有名詞で使われることがあり、ヘボン式のつづり方によらない表記は別表のとおりとします。	sa shi su se so sha shu sho
長いつづりで読みにくい語は、適宜「-」(ハイフン)を用いてわかち書きとする。	Shin-yokohama Sta. Mitsuzawa-kamichō
施設名称は原則として正式英訳による。 ただし、英語に慣用化されている略語がある場合はこれを使用してもよい。	横浜市立大学 Yokohama City Univ.
企業名などで、英文による略語が慣用化している場合はこれを用い、日本語の音や正式英訳を使用しない。	NTT <del>Nippon Telegraph and Telephone Corporation</del>

## ヘボン式をつづり方

- 備考は昭和 29 年 12 月 9 日付内閣告示第 1 号の「ローマ字のつづり方、そえがき」及び新村出編「広辞苑第四版」1991 の「ローマ字のつづり方、ヘボン式の備考」による。
- 備考 2.4 の符標は、明治 18 年に羅馬字会（日本の有識者による書き方取調委員会）が発行した「羅馬字にて日本語の書き方」及び昭和 21 年 4 月 1 日付運輸省達第 176 号の「鉄道揭示規定、修正ヘボン式によるローマ字のつづり方」を参照した。

あ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も
や		ゆ		よ
ら	り	る	れ	ろ
わ	ん			
が	ぎ	ぐ	げ	ご
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
だ	ぢ	づ	で	ど
ば	び	ぶ	べ	ぼ
きゃ		きゅ		きょ
しゃ		しゅ		しょ
ちゃ		ちゅ		ちょ
にゃ		にゅ		にょ
ひゃ		ひゅ		ひょ
みゃ		みゅ		みょ
りゃ		りゅ		りょ
ぎゃ		ぎゅ		ぎょ
じゃ		じゅ		じょ
びゃ		びゅ		びょ
ぴゃ		ぴゅ		ぴょ

a	i	u	e	o
ka	ki	ku	ke	ko
sa	shi	su	se	so
ta	chi	tsu	te	to
na	ni	nu	ne	no
ha	hi	fu	he	ho
ma	mi	mu	me	mo
ya		yu		yo
ra	ri	ru	re	ro
wa	n			
ga	gi	gu	ge	go
za	ji	zu	ze	zo
da	ji	zu	de	do
ba	bi	bu	be	bo
kya		kyu		kyo
sha		shu		sho
cha		chu		cho
nya		nyu		nyo
hya		hyu		hyo
mya		myu		myo
rya		ryu		ryo
gya		gyu		gyo
ja		ju		jo
bya		byu		byo
pya		pyu		pyo

備考

- はねる音「ン」は n で表す。  
但し m, b, p の前では m を用いる。
- はねる音を表す n と次にくる母音字または y と切り離す必要がある場合は n の次にハイフン「-」をいれる。
- つまる音は、次にくる最初の子音字を重ねて表すが、ただし、つぎに ch がつづく場合には c を重ねず t を用いる。
- 長音は、母音字の上に「-」（長音符標）をつけてあらわす。  
なお、大文字の場合は母音字を並べても良い。
- 特殊音の書き表し方は自由とする。
- 文の書きはじめ、および固有名詞は語頭を大文字で書く。なお、固有名詞以外の名詞の語頭を大文字で書いても良い。

和製英語や固有名詞で使われることがあり、ヘボン式のつづり方によらない表記は別表のとおりとする。

別表 ヘボン式のつづり方のないローマ字表記

	しえ		syē	
	ちえ		chē	
つあ	つえ	つお	tsa tse tso	
	てい		thi	
ふあ	ふい	ふえ	ふお	fa fi fe fo
	じえ		je	
	でい		di	
	でゆ		dju	
	いえ		ye	
	うい	うえ	うお	wi we wo
くあ	くい	くえ	くお	kwa kwi kwe kwo
	つい		tsi	
	とう		twu	
ぐあ			gwa	
	どう		dwu	
うあ	うい	うゑ	うお	va vi vu ve vo
	てう		tyu	
	ふゆ		fyu	
	うゆ		vyu	



## 維持・管理

整備後の維持管理方法を計画段階から決める。

サイン整備は、事業ごとに設置者が異なるために、情報の一貫性や形状・仕様の統一性が得られないまま整備されたり、設置者と施設管理者間で十分な協議がなされなかったりすることがあります。その結果として、サインの情報更新やメンテナンスがなされず、利用者の混乱を招いたり、景観を損ねたりするようになってしまいます。

そこで、サイン整備の計画段階から関係者で協議し、維持管理方針を定め、整備後の維持管理方法、役割などを明確にしておくようにします。複数の実施主体がかかわる場合は、この作業が特に重要になります。

サイン機能を損なうことのないよう、維持・管理に努める。

サインは主に屋外に設置されるため、年月の経過により汚損し、老朽化します。貼り紙や傷、落書き等の人的被害への配慮も必要です。街の美観を損ねないように、定期的に清掃、修繕を行い、常に美しい状態に保つことが必要です。

サイン本体に管理番号、管理者名、電話番号を記入しておくこと、効率よくメンテナンスを行うことができます。

本体のメンテナンス

年に1回程度行うのが理想です。清掃・保守点検の状況も必要に応じ、定期点検表に記録し保管します。

(清掃)

- ・汚れやほこりを清掃します。
- ・違法な貼り紙や落書きを取り除き、表面を清掃します。
- ・音声・触知案内サインの触知図部分は、利用者が直接手に触れて使用するものですから、できるだけ頻繁に掃除することが大事です。

(保守点検)

- ・ガタツキ、ボルトの締付け状況を確認・修繕します。
- ・破損状況、傷等の状況を確認・修繕します。
- ・塗装の状態、傷等による塗装の一部のはがれなどは、部分的な塗装補修をします。
- ・サイン本体内部に音声案内装置を入れている場合は、機械動作の点検を行います。

### 情報のメンテナンス

必要に応じ表示内容を見直し、部分的な修正または表示面の取り替えを行う。

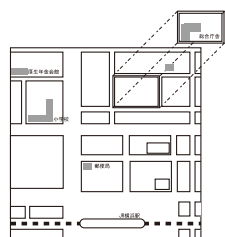
### 部分的なメンテナンス（短期）

- 1 管理者は案内板の地図情報について、新たにできた施設、道路等変更や追加の必要な情報を拾い出し、校正を行います。
- 2 表示制作業者に、修正するサインと変更する表示内容を指示します。  
(部分的な変更には、修正用シートを利用することが一般的です。変更内容をシートに印刷し、貼り付けで対応できます。)

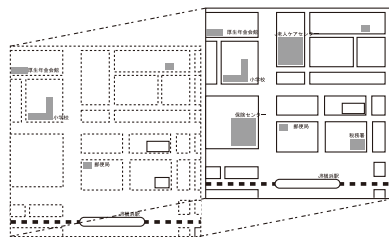
### 全面的なメンテナンス（長期）

表示面の褪色が目立ったり、修正済みの箇所が多かったりする上に、新たに情報を変更する必要のあるものなど、利用しにくいと考えられる場合は、表示面全体を取り替える必要があります。

- 1 調査内容に基づく表示面の破損状況や情報変更点の量等を照らし合わせます。
- 2 表示制作業者に、表示パネル交換を行うサインと、その表示内容を指示します。
- 3 新たな表示パネルを製作し、既存パネルを交換します。



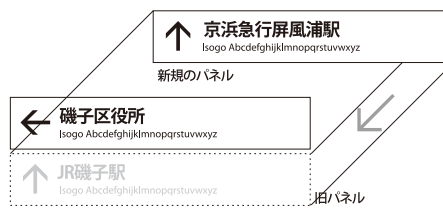
(短期メンテナンス)  
修正用シートの貼り込み



(長期メンテナンス)  
既存パネルの取り外しと新規パネルの取り付け



(短期メンテナンス)  
修正用シートの貼り込み



(長期メンテナンス)  
既存パネルの取り外しと新規パネルの取り付け

# 2

## 誘導サイン基準

この章では、矢印によって目的地を誘導するサインの基準をまとめています。基準化する内容には、情報内容、表示、器具デザイン、向き、高さ、配置等があります。

## 表示する情報内容

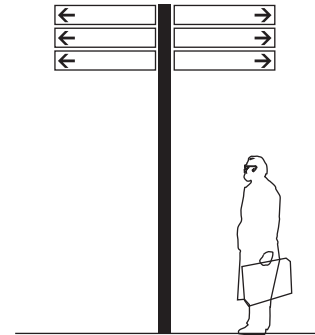
誘導サインに表示する施設は  
右表のうち必要なものとする。

項目	誘導施設	ピクトグラム表示
交通施設	鉄軌道駅	○
	バスターミナル	○
	旅客船ターミナル	○
	航空旅客ターミナル	○
移動円滑化施設	公衆便所	○
	エレベーター	○
	エスカレーター	○
情報拠点	観光案内所	○
観光名所	景勝地・旧跡・歴史的建造物	
	近隣公園規模以上の公園等	○
	全国的な有名地	
大規模集客施設	大規模モール	
	国際展示場	
	国際会議場	
	テーマパーク	
	大規模遊園地	
文化施設	博物館・美術館	○
	劇場・ホール・公会堂	○
	会議場	
	公立図書館	
スポーツ施設	総合競技場	○
	体育館・武道館	
	スポーツセンター	
	野球場	○
	テニスコート	○
行政施設	中央官庁又はその出先機関	
	県庁・市役所・区役所	
	警察署	○
	消防署	
	裁判所・税務署・法務局	
	一般郵便局	○
医療福祉施設	病院	○
	福祉保健センター	
	大規模な福祉施設	
その他	広域避難所	○
	その他誘導が必要な施設	

## 表示面と器具のデザイン

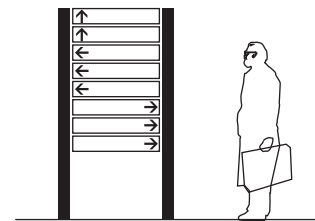
誘導サインは原則として矢羽型とする。

歩道幅員の広い場所、また交差点が広い場所等では、遠方からの視認性・誘目性の高い矢羽型の誘導サインを設置します。



地区状況により矢羽型の設置が困難な場合には路側型の誘導サインを用いる。

歩道幅員の狭い場所・歩道のない道路等では、サインに近接して情報を得ることから、路側型の誘導サインを設置します。



誘導サインは目的地までの距離を併記する。



### 距離表示のルール

		例
2桁の場合	下1桁を四捨五入	82m→80m
3桁の場合	下1桁を四捨五入	384m→380m
4桁の場合	下2桁を四捨五入、kmで表示	11345m→1.3km

誘導サインのデザインはシンプルなデザインとする。

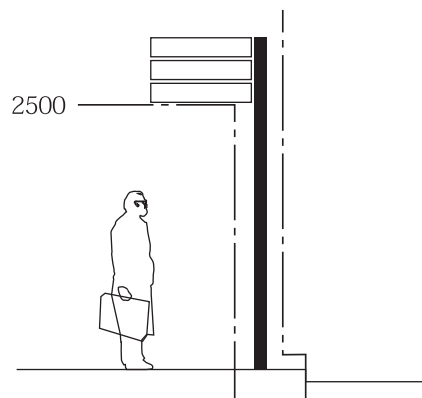
サインのデザインは、効果的な情報伝達が可能であることを前提とし、景観と調和するシンプルなものであることが必要です。また、サイン種類ごとに統一したデザインとし、サインの顕在性を高めることも必要です。

器具の一部に設置場所の地番を表示する。

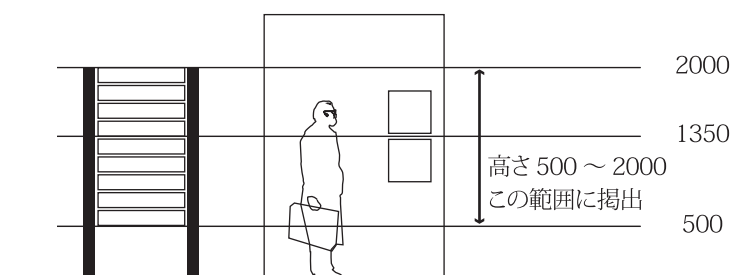
器具の見やすい部分に、現在地の住所を記載します。また、通り名称の記載など、利用者にとって有用と考えられる位置情報については、積極的に記載していきます。

## 表示面の向きと掲出高さ

矢羽型誘導サインの掲出高さは、原則として、歩道上の建築限界を避け、路面から2500mmを表示面下限とする。



路側型の誘導サインを設置する際の掲出高さは、路面から1350mmを中心に、最高高さ2000mm、最低高さ500mmの範囲を原則とする。

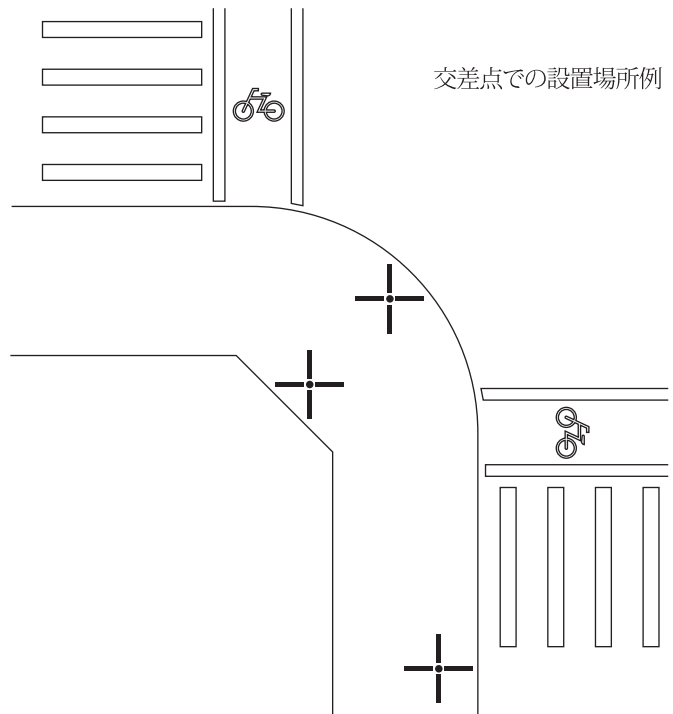


## 配置位置と配置間隔

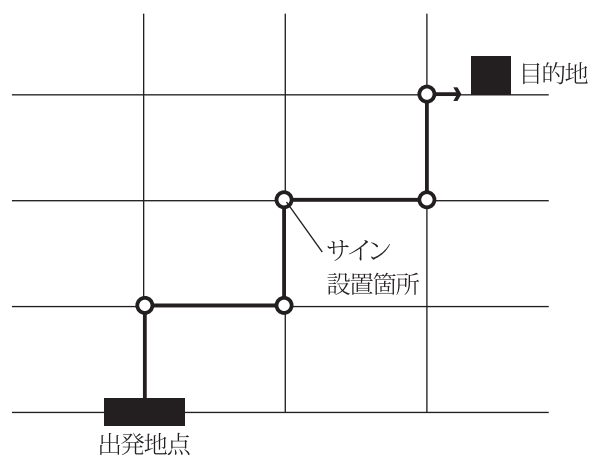
誘導サインは、できるだけ交通結節点や動線が分岐する主要な交差点からそれぞれ視認できる、歩行者の円滑な移動を妨げない位置に配置する。

視覚障害者誘導用ブロック（点字ブロック）の位置を避ける。

他の交通標識の視認を妨げない箇所に設置する。



サインシステムの範囲が広域にわたる場合には、誘導サインはできるだけ繰り返し配置する。







# 3

## 案内サイン基準

この章では、地図を用い街の情報や現在地を表すことで、人々の移動の助けとなる、案内サインの基準を設定します。

## 地図の範囲・縮尺・向き

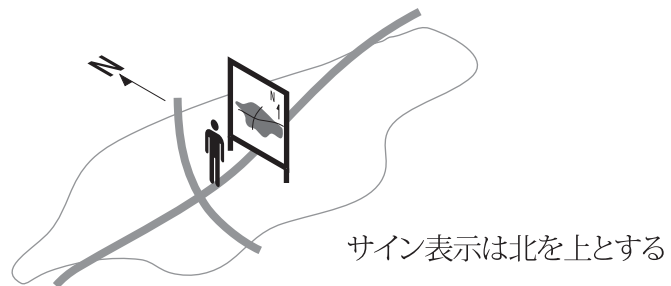
地図は都市の構造を面的にあらわす総合的な情報です。

大きくは、周辺案内図（歩行圏を詳細に案内する）と広域案内図と地区案内図（周辺案内図と区全域案内図との中間に位置する案内を行う）の3つに分けられます。

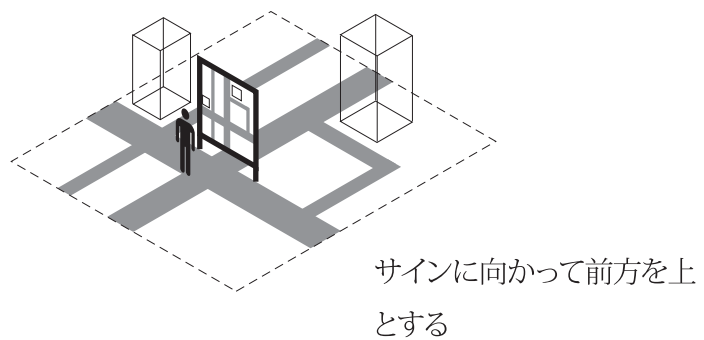
各々の地図についての範囲・縮尺・地図の向きについて以下の基準を設けます。

### 案内地図の向き

#### 広域案内サイン（広域交通案内など）



#### 地区案内サイン（1/2500）・周辺案内サイン（1/1000）



縮尺・範囲

地区案内図

板面サイズ	掲載範囲	縮尺
900×900	約 2.25km 四方	
600×600	約 1.5km 四方	1/2500
300×300	約 750m 四方	

周辺案内図

板面サイズ	掲載範囲	縮尺
900×900	約 900m 四方	
600×600	約 600m 四方	1/1000
300×300	約 300m 四方	

# 情報掲載基準

項目		名称表示		色彩表示		ピクトグラム表示	
地勢等	山	○	全て	○	全て	-	
	湾	○	全て	○	全て	-	
	島	○	全て	○	全て	-	
	半島	-	-	○	全て	-	
	河川	○	全て	○	全て	-	
	湖	○	全て	○	全て	-	
	池	○	全て	○	全て	-	
	堀	-	-	○	全て	-	
	港	○	横浜港	○	全て	-	
	埠頭	○	全て	○	全て	-	
	運河	○	全て	○	全て	-	
	栈橋	○	全て	○	全て	-	
街区等	市	○	市境界において表示	○	全て(区分線)	-	
	区	○	全て	○	全て(区分線)	-	
	町丁	○	全て	○	全て(区分線)	-	
	街区	△	街区番号	-	-	-	
道路	高速道路	○	全て	○	全て	-	
	国道	○	全て	○	全て	-	
	県道	○	全て	○	全て	-	
	主要地方道	○	全て	○	全て	-	
	その他道路	○	道路愛称のあるもの	○	全て	-	
地点	インターチェンジ	○	全て	○	全て	-	
	橋	○	準用河川以上の河川にかかる橋で、移動の手がかりとなる橋梁名	○	全て	-	
	歩道橋	△	移動の手がかりとなる歩道橋で愛称のあるもの	○	移動の手がかりとなるもの	-	
交通施設	鉄軌道路線	○	全て	○	全て	-	
	鉄軌道駅	○	全て	○	全て	○	鉄道/鉄道駅(JIS) 全て
	バスターミナル	○	全て	○	全て	○	バス/バスのりば(JIS) 全て
	バス停留所	△	全て	-	-	-	
	バス路線	-	-	○	全て(路線を統合して表現)	-	
	タクシーのりば	-	-	△	タクシーターミナル	△	タクシー/タクシーのりば(JIS) タクシーターミナル
	旅客船ターミナル	○	全て	○	全て	○	船舶/フェリー/港(JIS) 全て
	航路	○	全て	○	全て	-	
	航空旅客ターミナル	○	YCAT	○	YCAT	○	航空機/空港(JIS) YCAT
	公共駐車場	○	全て	○	全て	○	駐車場(JIS) 全て
移動円滑化施設	公衆便所	-	-	△	全て	△	お手洗い(JIS) 全て
	エレベーター	-	-	△	移動経路にあるもの	△	エレベーター(JIS) 移動経路上にあるもの
	エスカレーター	-	-	△	移動経路にあるもの	△	エスカレーター(JIS) 移動経路上にあるもの
	観光案内所	-	-	○	全て	○	案内所(JIS) 全て

項目		名称表示		色彩表示		ピクトグラム表示	
観光名所	景勝地・旧跡・歴史的建造物	△	国・県・市指定・登録文化財となっている地勢・建造物・構造物、横浜市認定歴史的建造物	△	国・県・市指定・登録文化財となっている地勢・建造物・構造物、横浜市認定歴史的建造物	-	
	街区公園	△	全て	○	全て	○	公園／緑地(参考) 全て
	近隣公園規模以上の公園	○	全て	○	全て	○	公園／緑地(参考) 全て
	緑地	○	市民の森・ふれあい樹	○	全て	○	公園／緑地(参考) 全て
	*海辺の公園	○	近隣公園規模以上	○	全て	○	海辺の公園／緑地(参考の変更) 全て
	*特殊施設のある公園	○	近隣公園規模以上	○	全て	○	特殊な公園／緑地(参考の変更) 全て
	全国的な有名地	○	年間入り込み者数10万人規模以上の全国的に有名な観光施設 ※1	○	年間入り込み者数10万人規模以上の全国的に有名な観光施設 ※1	-	
大規模集客施設	大規模モール	○	6000m <sup>2</sup> 以上の大規模小売店舗 ※2	○	6000m <sup>2</sup> 以上の大規模小売店舗 ※2	-	
	国際展示場	○	全て	○	全て	-	
	国際会議場	○	全て	○	全て	-	
	テーマパーク	○	年間入り込み者数10万人規模以上の遊園地 ※1	○	年間入り込み者数10万人規模以上の遊園地 ※1	-	
	大規模遊園地	○	全て	○	全て	-	
ショッピング施設	大型商業ビル	○	6000m <sup>2</sup> 以上の大規模小売店舗 ※2	○	6000m <sup>2</sup> 以上の大規模小売店舗 ※2	-	
	地下街	○	個別ビルの地下街を除く全ての地下街	○	個別ビルの地下街を除く全ての地下街	-	
文化施設	博物館・美術館	○	公共の博物館・美術館・資料館	○	公共の博物館・美術館・資料館	○	博物館／美術館(参考) 公共の博物館・美術館・資料館
	劇場・ホール・公会堂	○	全て	-	全て	○	ホール／公会堂(新規) 全て
	会議場	○	全て	○	全て	-	
	公立図書館	○	全て	○	全て	-	
スポーツ施設	総合競技場	○	全て	○	全て	○	総合競技場(新規) 全て
	体育館・武道館	○	公共の体育館・武道館	○	公共の体育館・武道館	-	
	スポーツセンター	○	全て	○	全て	-	
	野球場	○	公共の野球場	○	公共の野球場	○	野球場(参考) 公共の野球場
	テニスコート	○	公共のテニスコート	○	公共のテニスコート	○	テニスコート(参考) 公共のテニスコート
宿泊・集会施設	ホテル・旅館	○	(財) 横浜観光コンベンション・ビューローの会員ホテル・旅館 ※3	○	(財) 横浜観光コンベンション・ビューローの会員ホテル・旅館 ※3	○	ホテル／宿泊施設(JIS) (財)横浜観光コンベンション・ビューローの会員ホテル・旅館 ※3
行政施設	中央官庁またはその出張機関	○	全て	○	全て	-	
	県庁	○	神奈川県庁	○	神奈川県庁		アイキャッチのみ表示 神奈川県庁
	市役所	○	横浜市役所	○	横浜市役所		アイキャッチのみ表示 横浜市役所
	区役所	○	全て	○	全て		アイキャッチのみ表示 全て
	警察署	○	全て	○	全て	○	警察(JIS) 全て
	交番	-	-	-	-	○	警察(JIS) 全て
	消防署	○	全て	○	全て	-	

項目		名称表示		色彩表示		ピクトグラム表示	
行政施設	裁判所	○	全て	○	全て	-	
	税務署	○	全て	○	全て	-	
	法務局	○	全て	○	全て	-	
	一般郵便局	○	全て	○	全て	○	郵便(JIS) 全て
	特定・簡易郵便局	-	-	-	-	○	郵便(JIS) 全て
	運転免許試験場	○	全て	○	全て	-	
	職業安定所	○	全て	○	全て	-	
	大使館	○	全て	○	全て	-	
	領事館	○	全て	○	全て	-	
医療福祉施設	病院	○	総合病院・大学病院・公立の病院	○	総合病院・大学病院・公立の病院	○	病院(JIS) 総合病院・大学病院・公立の病院
		△	その他の救急病院	△	その他の救急病院	○	病院(JIS) その他の救急病院
	福祉保健センター	○	全て	○	全て	-	
大規模な福祉施設	○	全て	○	全て	-		
産業施設	公益企業	○	NTT・ガス・電力会社の本支店	○	本支店	-	
		△	公団・公社の本支社	△	公団・公社の本支社	-	
	金融機関	○	-	○	都市銀行・地方銀行本支店	○	銀行(JIS) 都市銀行・地方銀行本支店
	放送局	○	CATV以外の有線放送を除く本支局	○	CATV以外の有線放送を除く本支局	-	
新聞社	○	本支局	○	本支局	-		
教育研究施設	大学・高等学校・中学校・小学校	○	全て	○	全て	-	
	大規模なその他の学校	○	全て	○	全て	-	
	専修学校	△	専修学校	△	全て	-	
	大規模な研究所	○	全て	○	全て	-	
その他	広域避難場所	-	-	-	-	△	広域避難場所(JIS) 全て
	大規模施設	○	広域にわたり視認可能な高さを有する施設、または区画の大部分を占め、道路の結節点に位置し、地点認識に有効とされる施設	○	広域にわたり視認可能な高さを有する施設、または区画の大部分を占め、道路の結節点に位置し、地点認識に有効とされる施設	-	

- ・項目は「公共交通機関旅客施設の移動円滑化整備ガイドライン」に準拠した。
- ・○については、該当するものの全てを掲載する。
- ・△については、案内図の縮尺、情報密度等を勘案して掲載の可否を決定する。
- ・建築物については建物平面外形を色面で示す。
- ・（ ）内はピクトグラムの分類を示す。
  - (JIS) JIS Z 8210 に規定された案内用図記号を示す。
  - (参考) この付属書は、本体で規定した案内用図記号以外のもので、"標準案内用図記号ガイドライン"に収録されているものを示す。
  - (参考の変更) 本体以外に"標準案内用図記号ガイドライン"に収録されている図記号のうち、表示事項と機能を変えない範囲で図材を変更したものを示す。
  - (新規) 横浜市独自で作成したピクトグラムを示す。
- ・※1
 

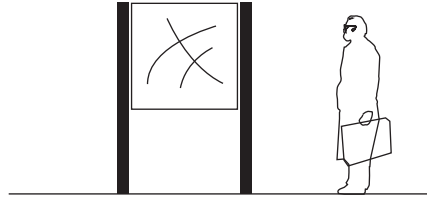
「年間入り込み者数 10 万人規模以上の全国的に有名な観光施設」及び「年間入り込み者数 10 万人規模以上の遊園地」については、その都度、文化観光局観光振興課 (Tel 045-671-2596) に問い合わせる。
- ・※2
 

「6000m<sup>2</sup> 以上の大規模小売り店舗」については、その都度、経済局産業立地調整課 (Tel 045-671-2598) に問い合わせる。
- ・※3
 

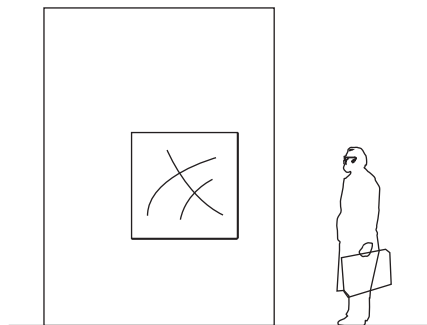
(財) 横浜観光コンベンション・ビューローの会員となっている宿泊施設については、その都度、(財) 横浜観光コンベンション・ビューロー (Tel 045-221-2111) に問い合わせる。

## 表示面と器具のデザイン

案内サインは原則として独立板型とする。

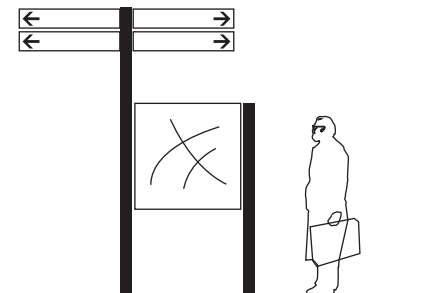


地区状況により独立板型の設置が困難な場合には、壁掛け型の案内サインを用いる。



他機能のサインとの共架を行う。

設置場所の有効利用、景観整理の観点から、誘導サイン、案内地図サイン、掲示板などとの集約を行うことが必要です。



案内サインのデザインはシンプルなデザインとする。

サインのデザインは、効果的な情報伝達が可能であることを前提とし、景観と調和するシンプルなものであることが必要です。また、サイン種類ごとに統一したデザインとし、サインの顕在性を高めることも必要です。

器具の一部に設置場所の地番を表示する。

器具の見えやすい部分に、現在地の住所を記載します。また、通り名称の記載など、利用者にとって有用と考えられる位置情報については、積極的に記載していきます。



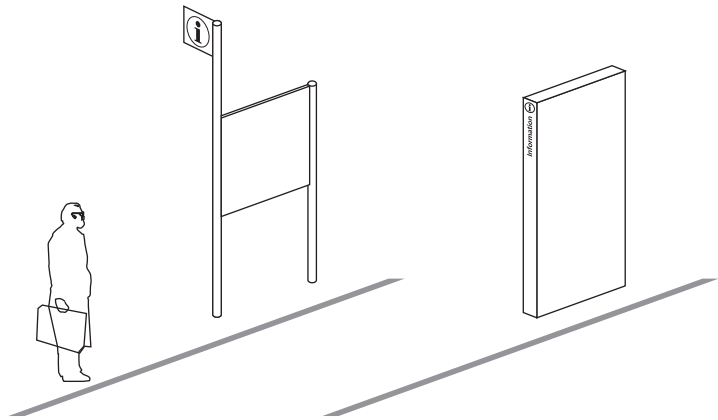
# 表示面の向きと掲出高さ

空間上の制限から動線と平行な向きに掲出する場合は、できるだけ延長方向から視認できる箇所に、その位置に案内サインがあることを示すサインを掲出する。



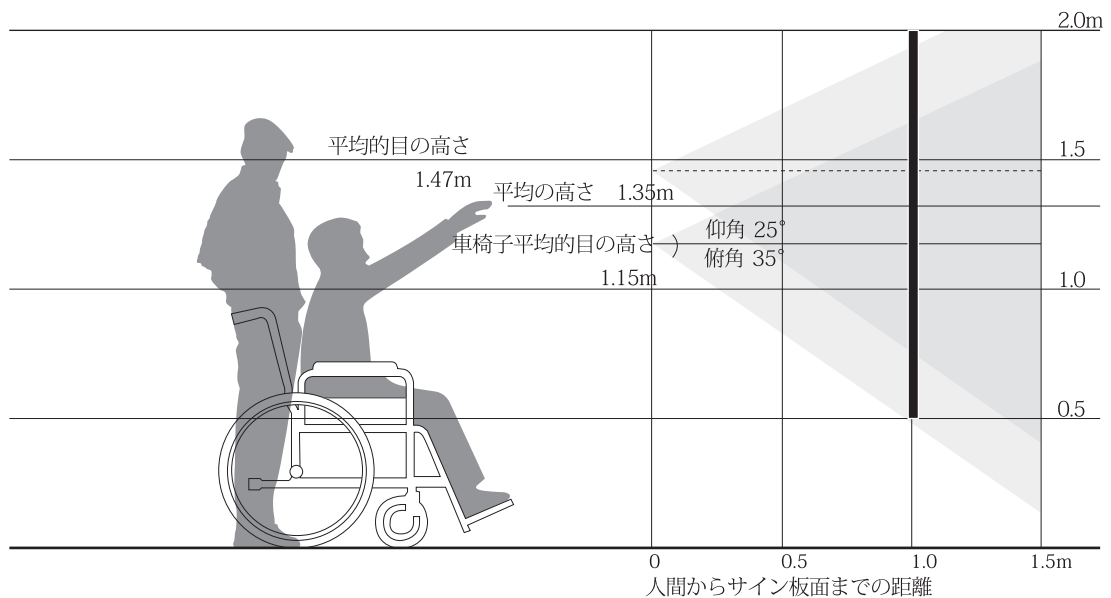
インフォメーションマーク

## インフォメーションマークの使用例



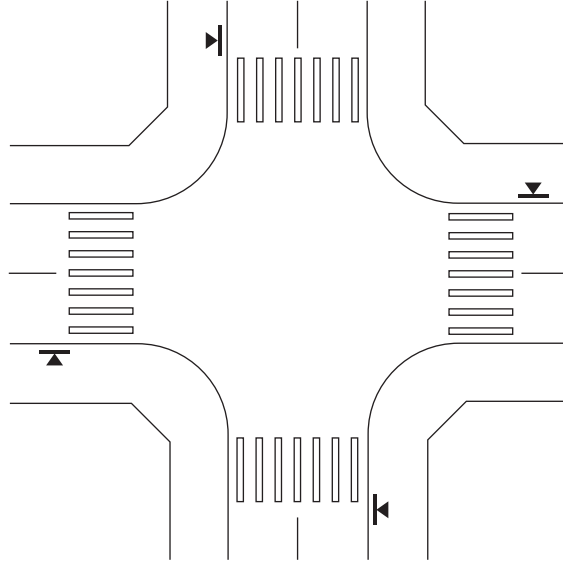
案内サインの掲出高さは、床面から 1350mm を中心に、最高高さ 2000mm、最低高さ 500mm の範囲を原則とする。

案内サインを設置するときは、通行の妨げにならないように、また、車いす利用者が近づけるように十分なスペースをとるようにします。掲出の高さにも配慮します。



## 配置位置と配置間隔

案内サインはできるだけ交通結節点や動線が分岐する主要な交差点からそれぞれ視認できる、歩行者の円滑な移動を妨げない位置に配置する。



### 光の反射と材質

サインは外光や照明の反射、映り込みにより見えにくくならないよう設置します。表示面が金属製の場合は反射により見えなくなる場合がありますので注意が必要です。地色を生かしたサイン、例えば金属地のグレー色が背景となる場合、赤色は識別しにくくなるなど、記載情報の色づかいにも配慮が必要です。

# 4

## 参考設計

ここで提示する参考設計は、横浜市ストリートファニチャー標準設計の設計思想に準拠したものです。

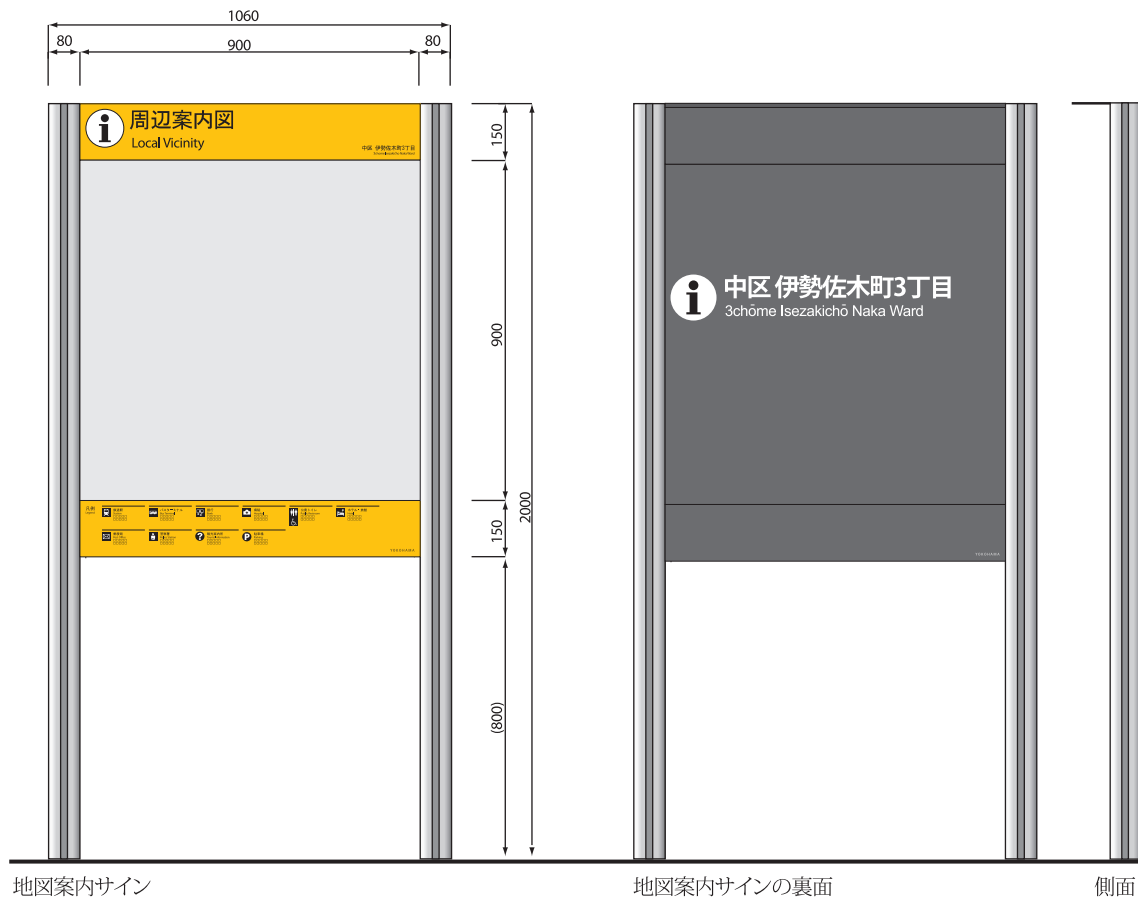
なお、地区の個性と魅力をより高めるために、街並みにあったサインの形状を採用することも可能です。

# 参考設計

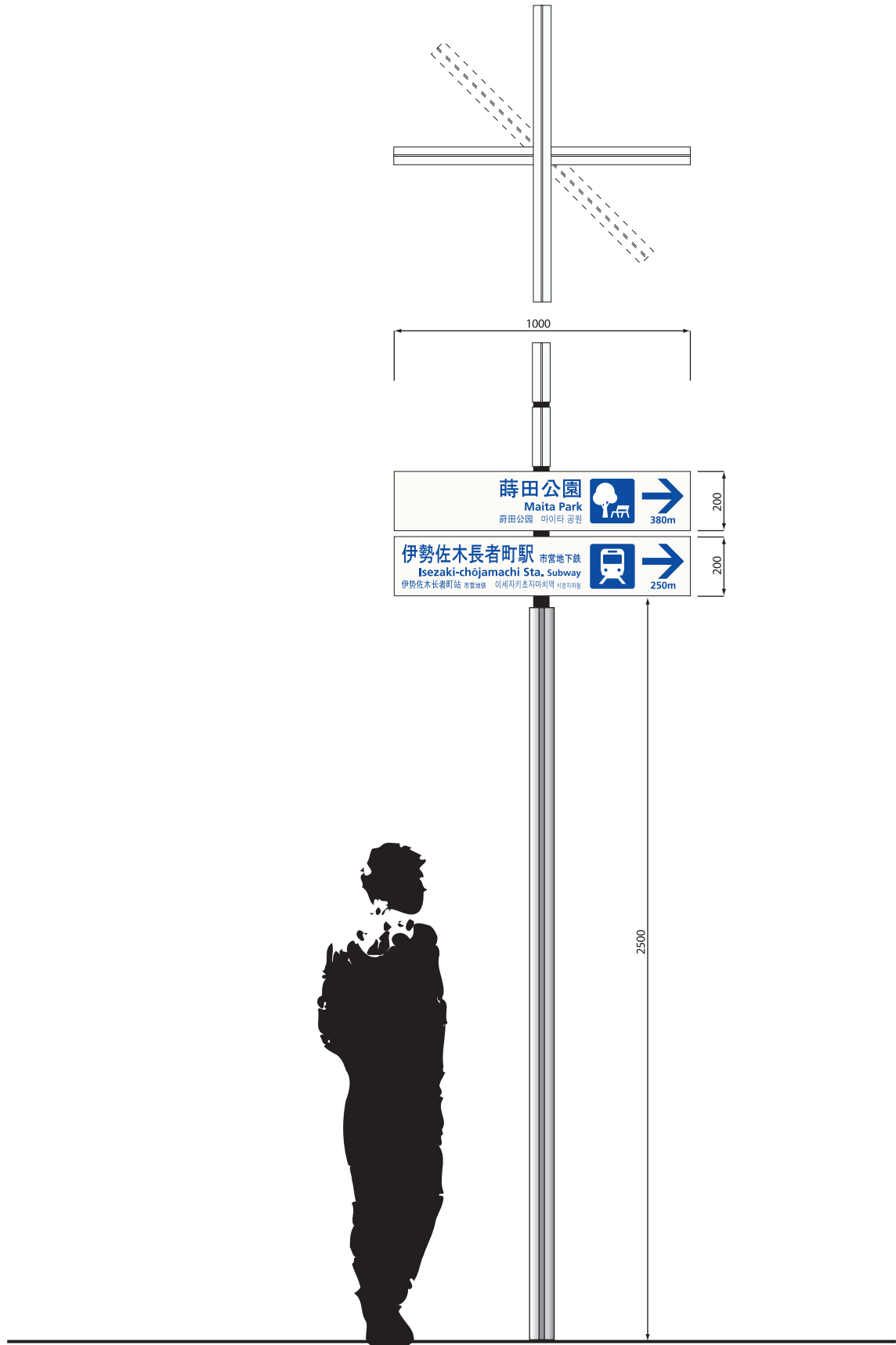
## 横浜市のサイン設計

この設計・デザインは、既に計画・実施がなされている「横浜市ストリートファニチャー標準設計」の設計思想に準拠したものです。その設計思想とは、「長期間にわたって使用される公共物として、シンプルで、水平垂直を基調とし、地域特性の表現を目的とした装飾を排除する」というものです。

サイン設計においても「ストリートファニチャー標準設計」の情報機能系アイテムである「ふれあい伝言板」と柱パーツの共通化や、基本寸法体系を合わせました。



Scale=1/20



矢羽型誘導サイン

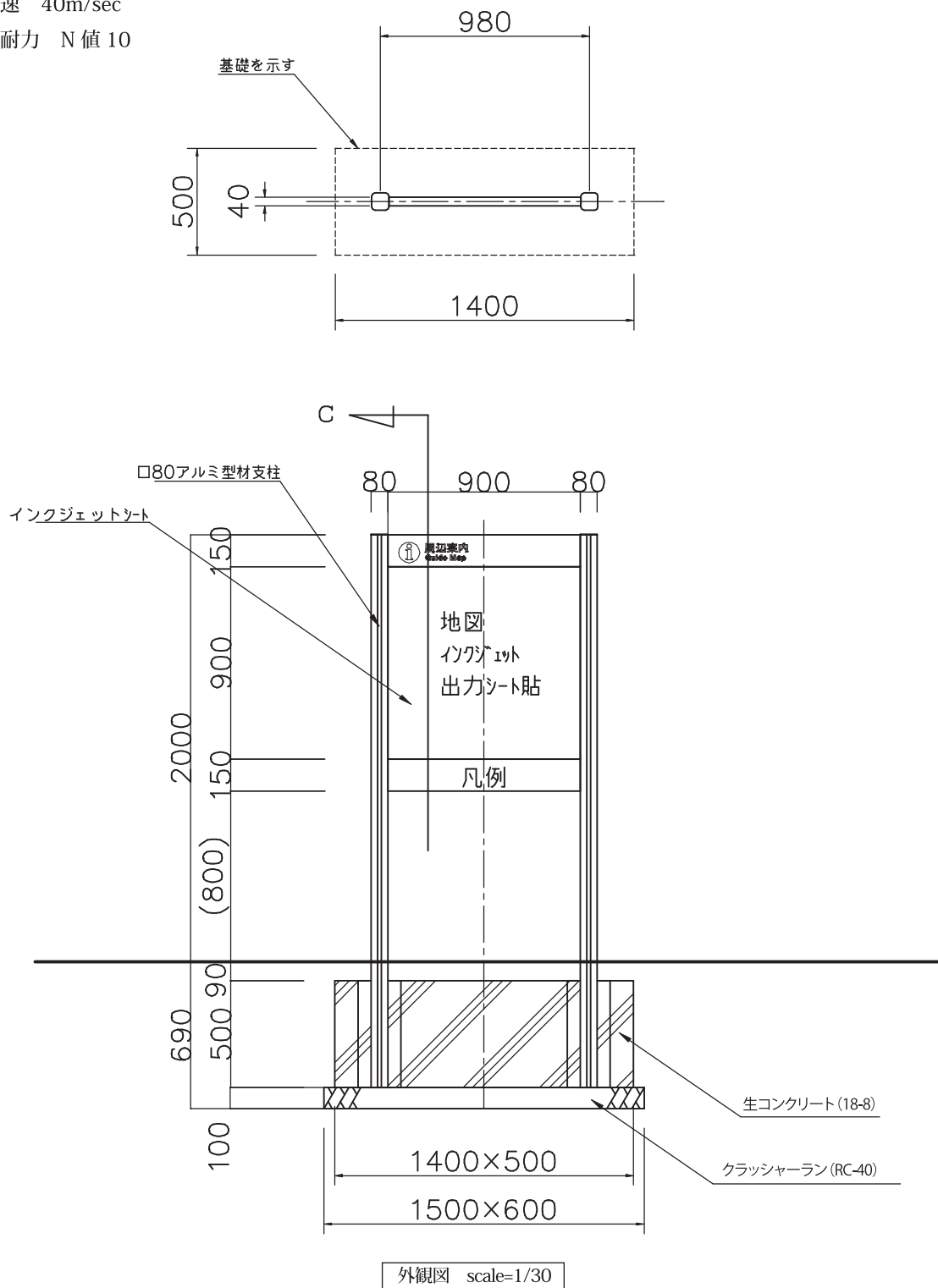
# 参考設計図

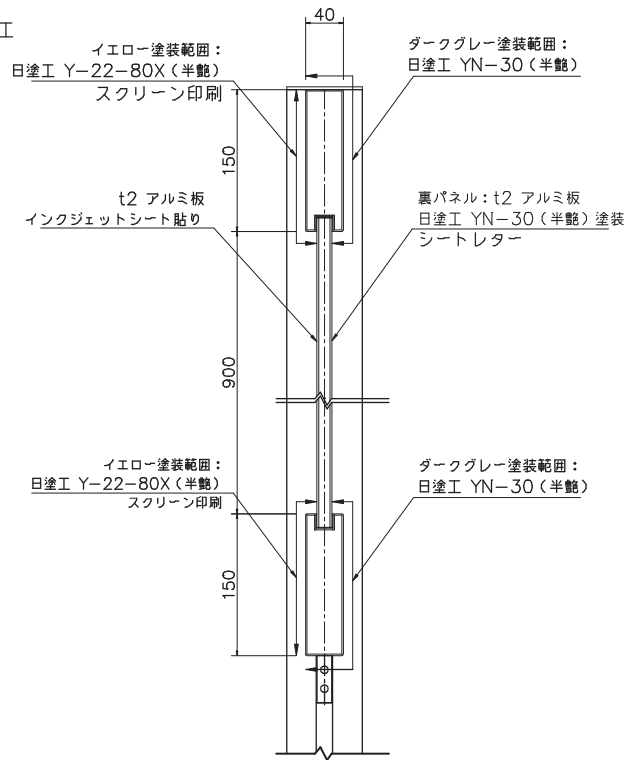
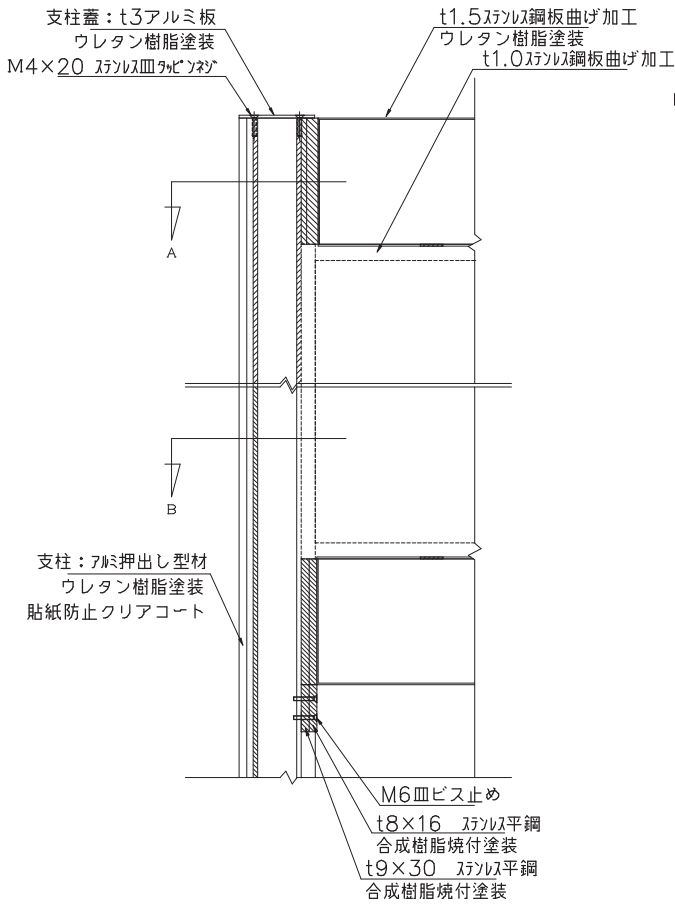
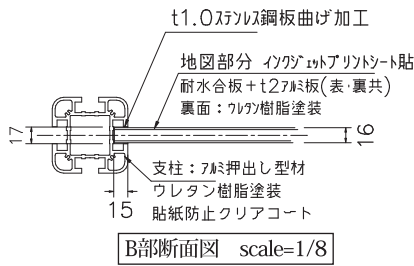
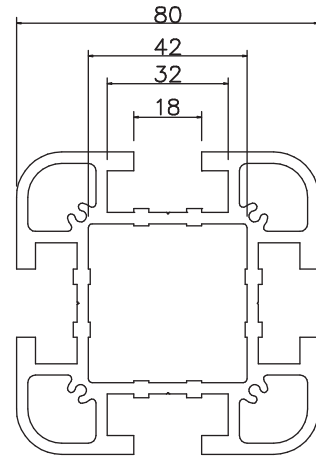
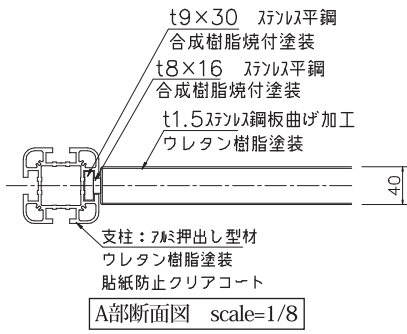
地図案内サイン

設計条件

風速 40m/sec

地耐力 N値 10





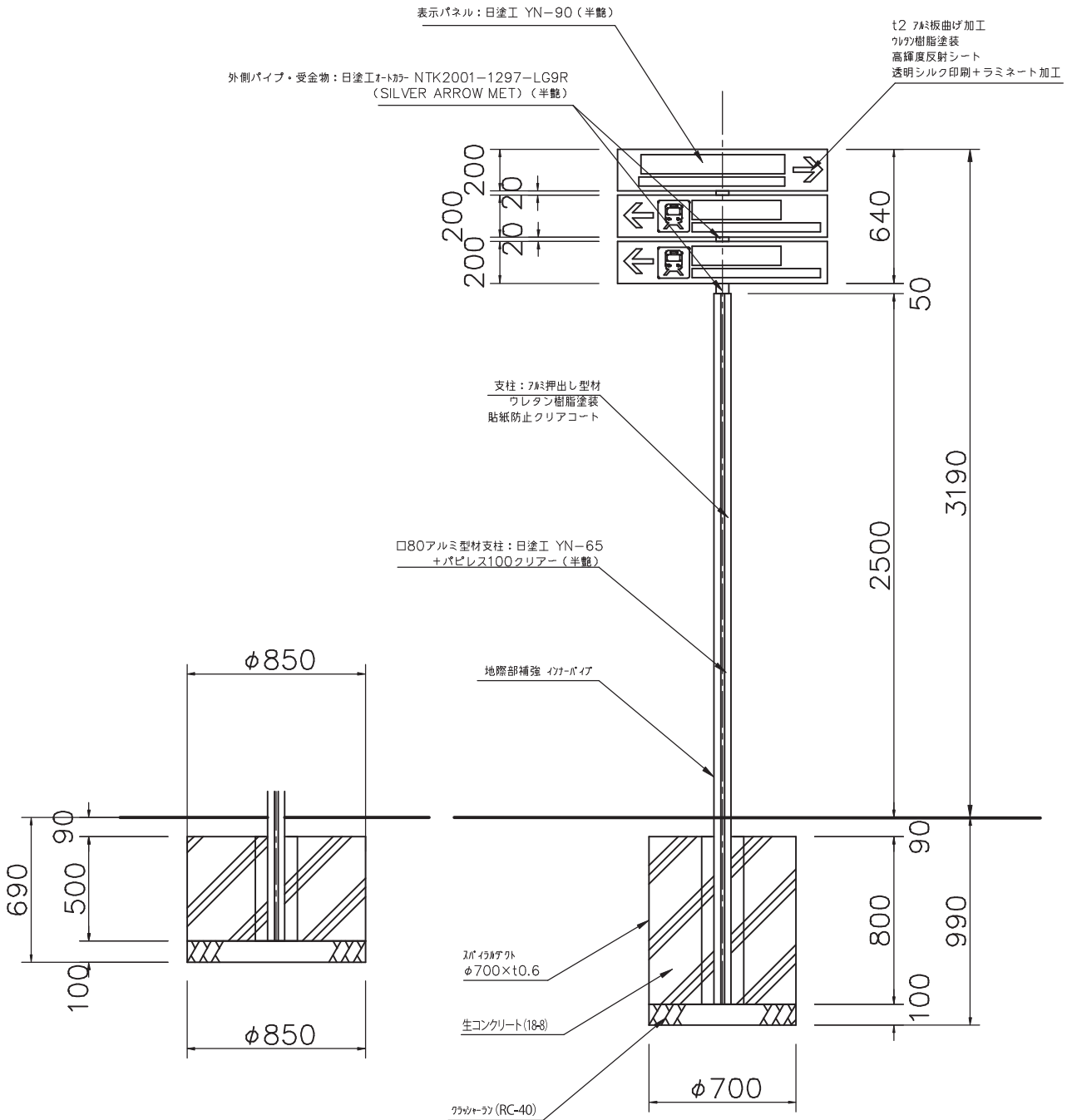
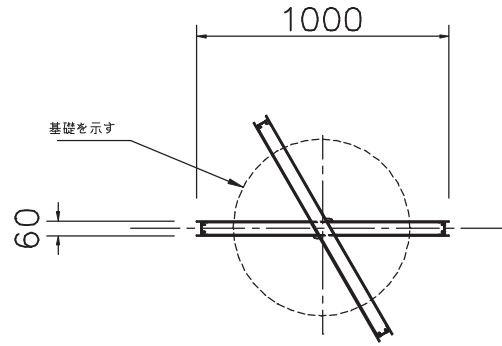
※外観部のボルト・ビス類は、タッチアップとする。

矢羽型誘導サイン

設計条件

風速 40m/sec

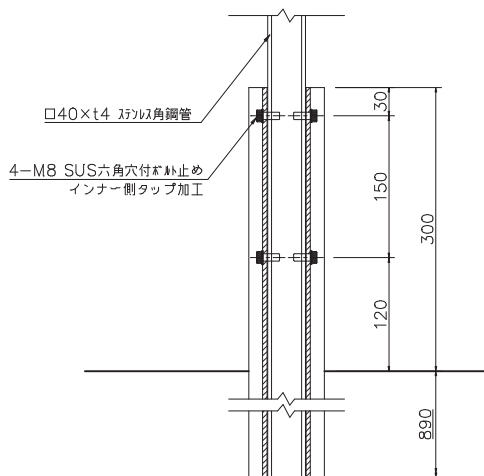
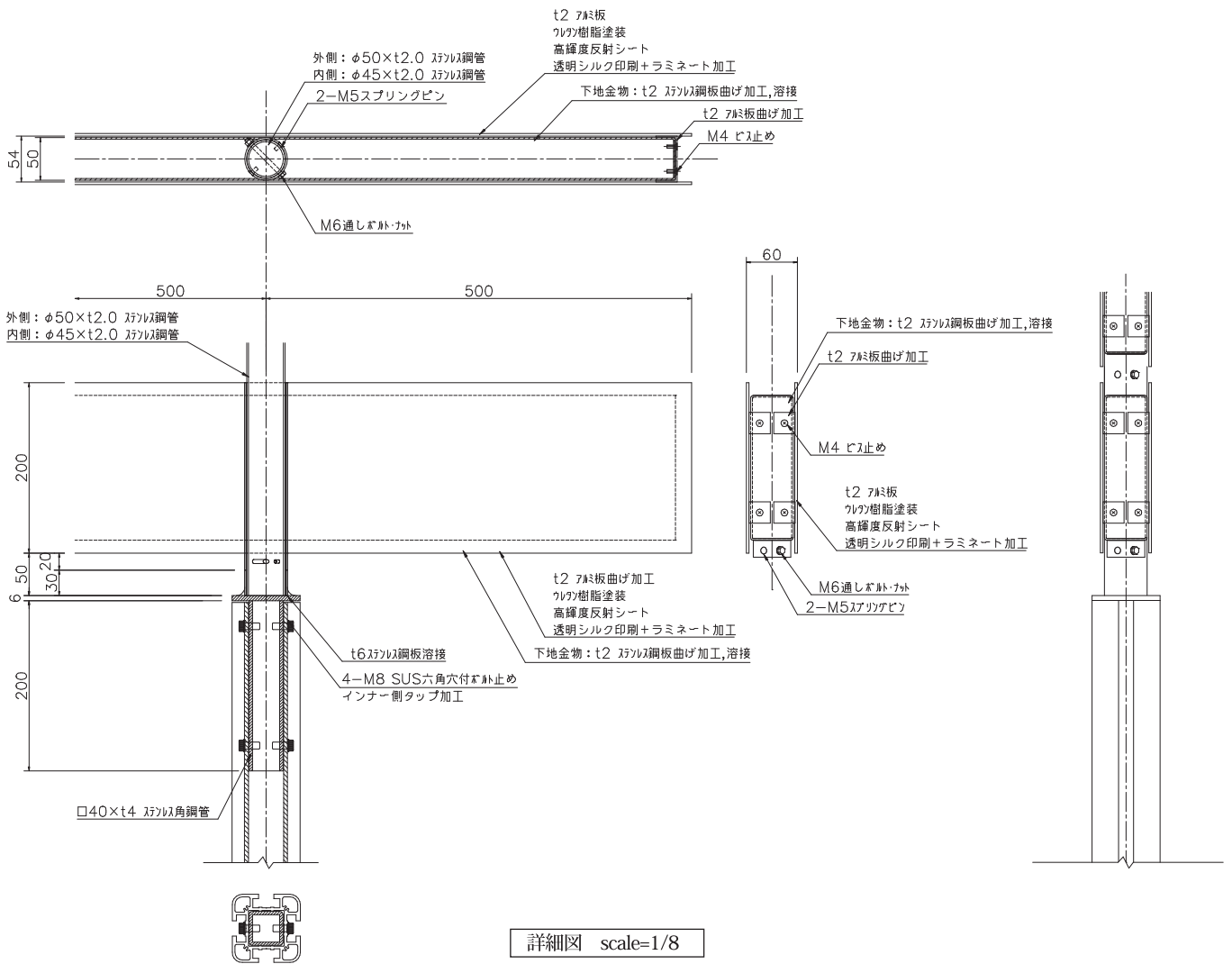
地耐力 N 値 10



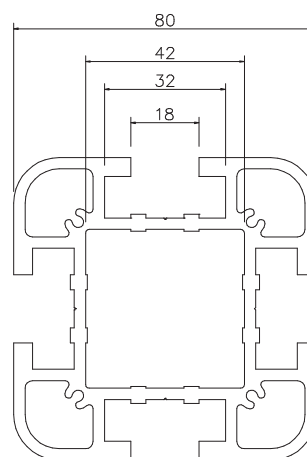
基礎参考図

外観図 scale=1/30





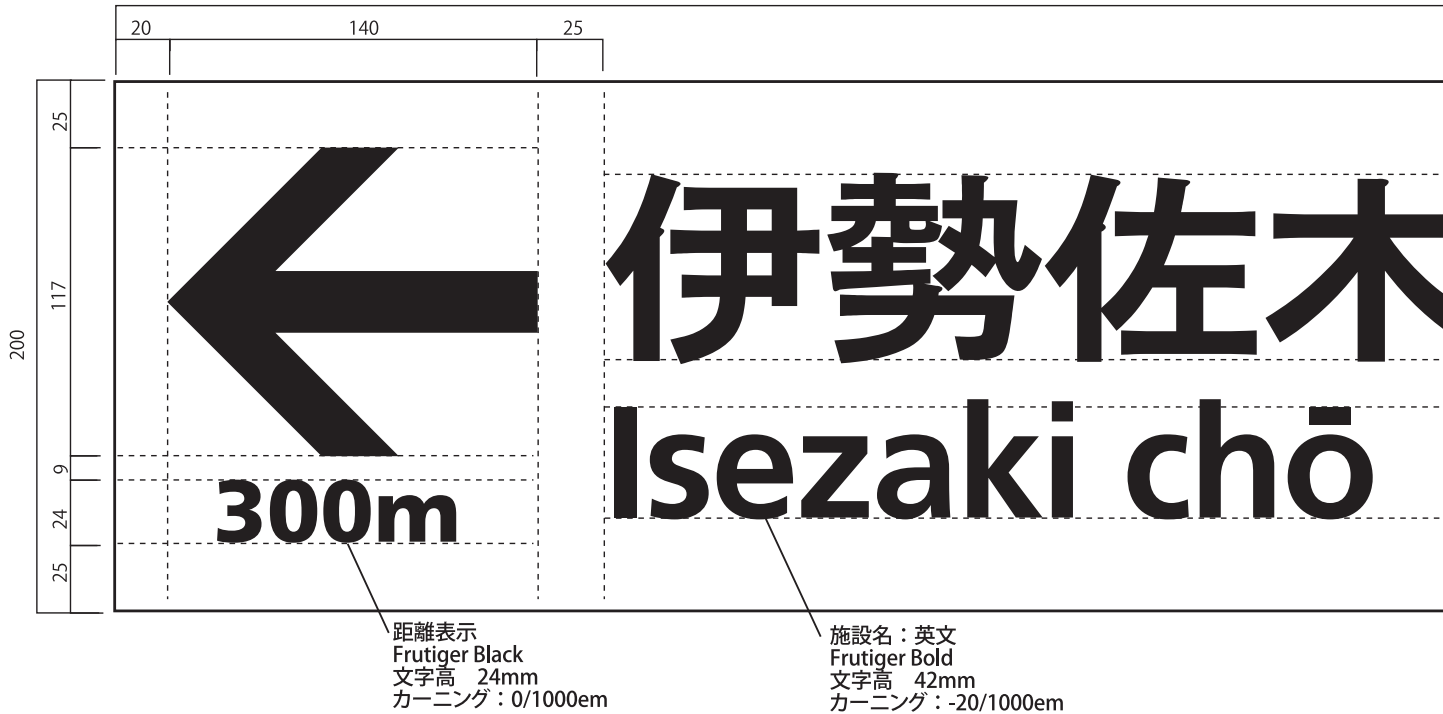
地際部補強インナーパイプ詳細図 scale=1/8



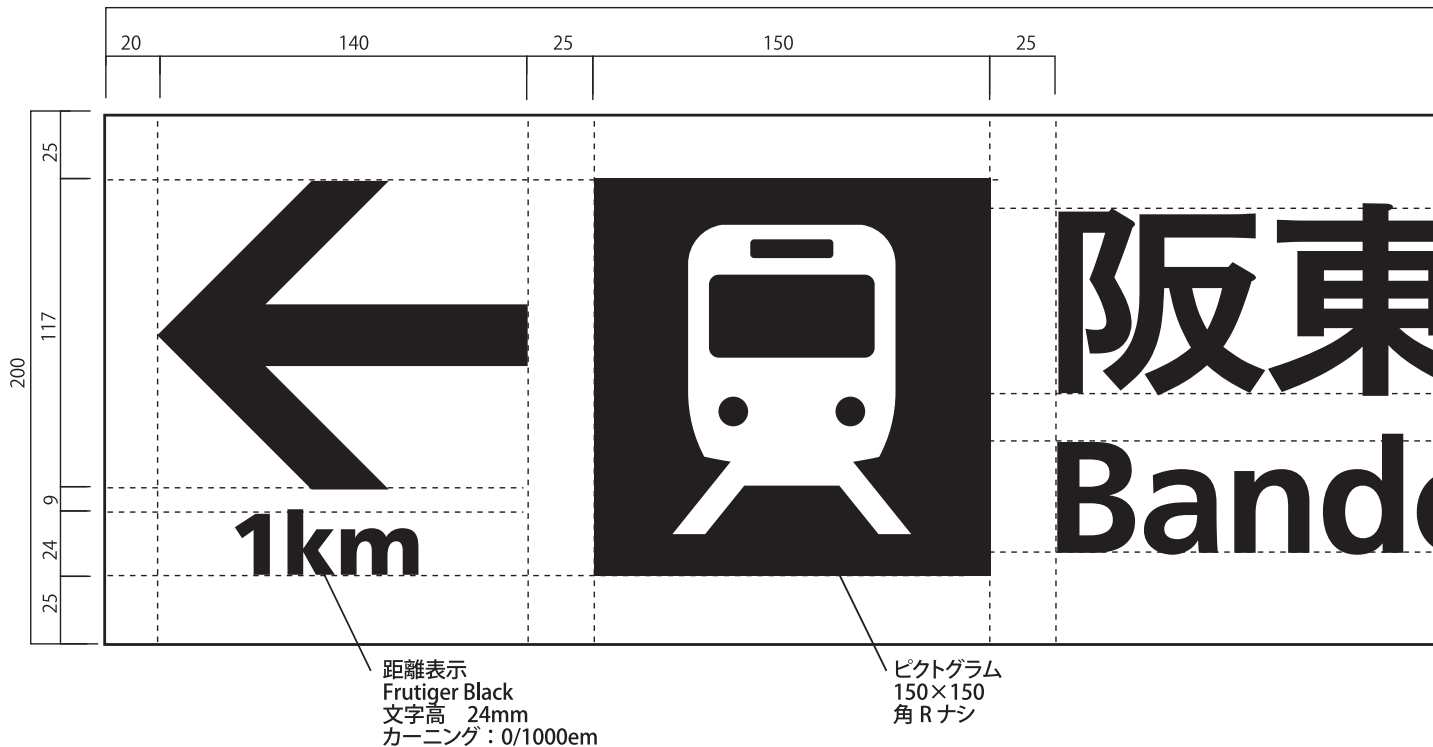
支柱断面図 scale=1/2

# 参考設計 誘導表示 1 (2言語表記)

誘導表示ピクトグラム無し s=1/3



誘導表示ピクトグラム有り s=1/2



文字、矢印色：スコッチカル JS-1620（セイラーブルー）

地色：日塗工 YN-90 半艶

※注 請負者は、この設計図を元に、サインの種類・内容に応じた版下を作成する。  
版下は、監督員の承認を得た後、製作にかかること。

1000

大町

施設名：和文  
リョービゴシックE  
文字高 70mm  
平体 90%（基本）  
カーニング：（漢字）-50/1000em  
（かな）-150/1000em

35  
70  
18  
42  
35  
200

1000

大橋駅（市営地下鉄）  
ōbashi Sta. (Subway)

路線名等  
リョービゴシックE  
文字高 35mm  
平体 90%（基本）  
カーニング：-50/1000em  
※板面内に収まらない場合は、文字サイズを随時調整すること。

施設名：英文  
Frutiger Bold  
文字高 42mm  
カーニング：-20/1000em

施設名：和文  
リョービゴシックE  
文字高 70mm  
平体 90%（基本）  
カーニング：-50/1000em（基本）

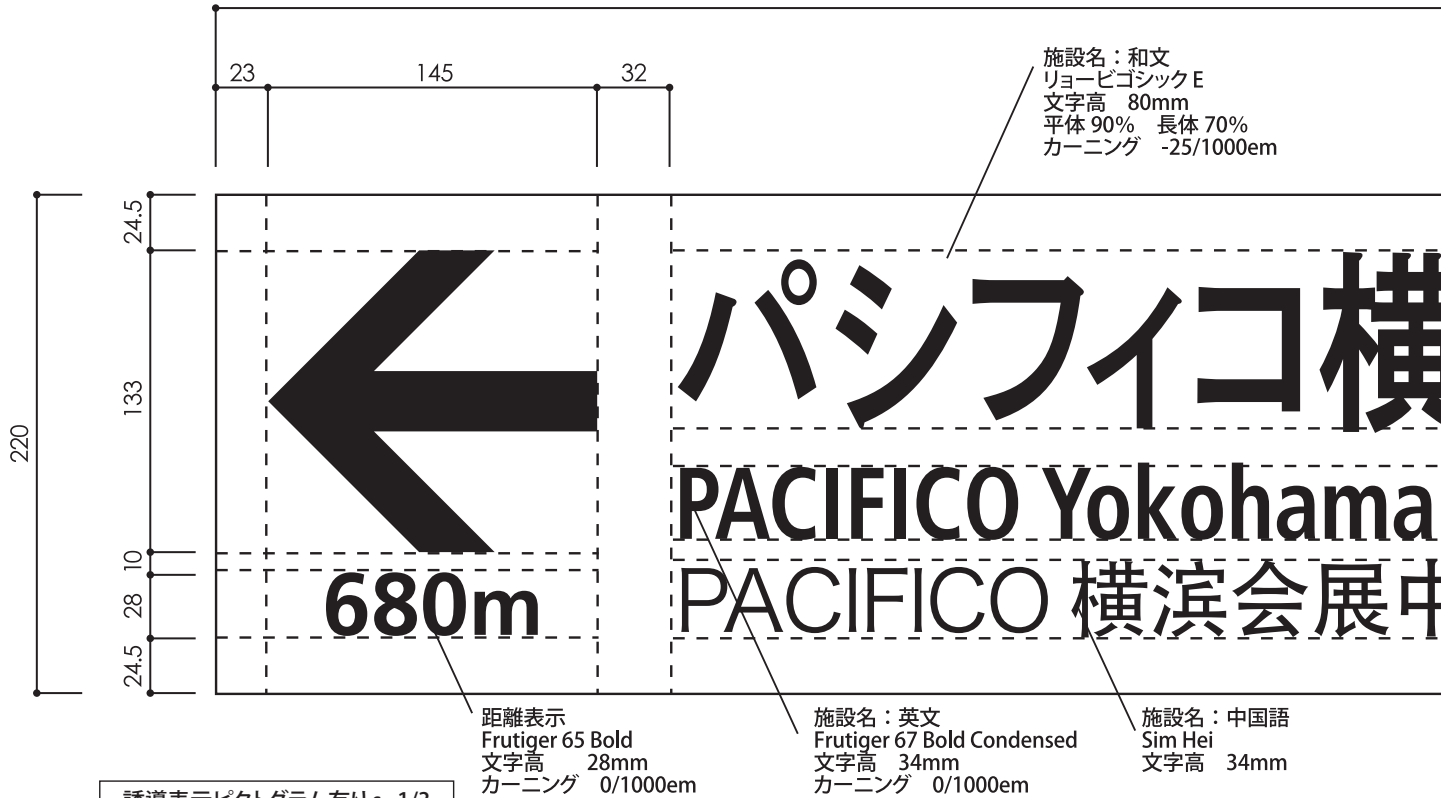
路線名等：英文  
Frutiger Bold  
文字高 21mm  
カーニング：-20/1000em  
※板面内に収まらない場合は、  
文字サイズを随時調整すること。

35  
70  
18  
42  
35  
200

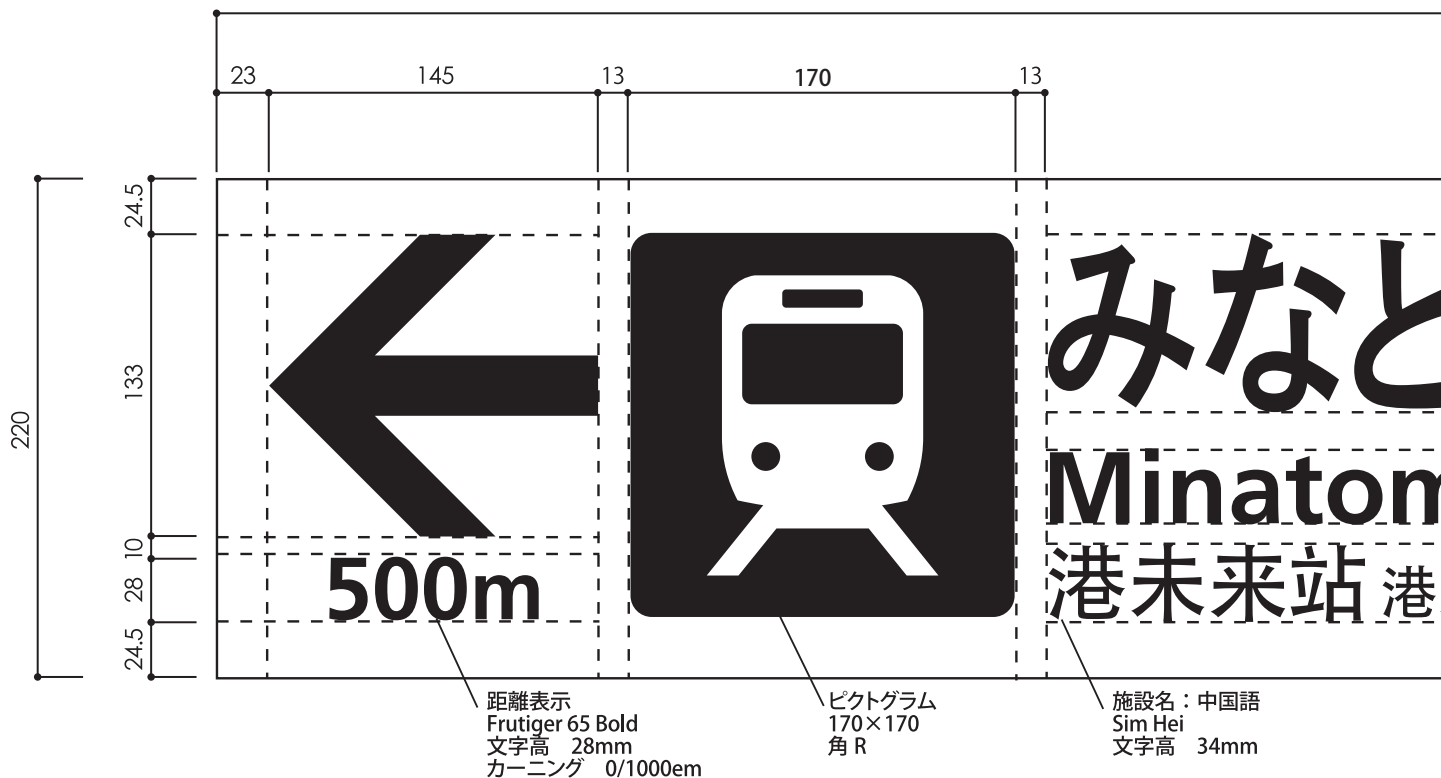
## 参考設計 誘導表示 2 (4言語表記)

2言語表記を想定して設計された表示面ため、4言語表記に張り替えた際、文字サイズが推奨値よりも小さくなっています。

誘導表示ピクトグラム無し s=1/3



誘導表示ピクトグラム有り s=1/3



文字、矢印色 : スコッチカル JS-1000 (ホワイト)

地色 : DIC N891(7分艶:近似色)

※注 請負者は、この設計図を元に、サインの種類・内容に応じた版下を作成する。版下は、監督員の承認を得た後、製作にかかること。

1,100

補足情報等  
リョービゴシック E  
文字高 37mm  
平体 90% 長体 60%  
カーニング -10/1000em  
※板面内に収まらない場合は、文字高さを随時調整すること。

横浜 国立大ホール・会議センター・展示ホール

Nat'l Convention Hall, Conference Center, Exhibition Hall

中心 파사[포]코 요코하마

25

80

13

34

9

34

25

補足情報等：英文  
rutiger 67 Bold Condensed  
文字高 20mm

施設名：ハングル  
Dotum  
文字高 34mm

1,100

施設名：和文  
リョービゴシック E  
文字高 80mm  
平体 90% 長体 73.5%  
カーニング -50/1000em

路線名等  
リョービゴシック E  
文字高 45mm  
平体 90% 長体 70%  
カーニング -25/1000em  
※板面内に収まらない場合は、文字サイズを随時調整すること。

みなみらい駅 みなとみらい線

Minairi Sta. Minatomirai Line

未来线 미나토미라이역 미나토미라이선

25

80

13

34

9

34

25

路線名等：中国語  
Sim Hei  
文字高 25mm

施設名：英文  
Frutiger 67 Bold  
Condensed  
文字高 34mm  
カーニング 0/1000em

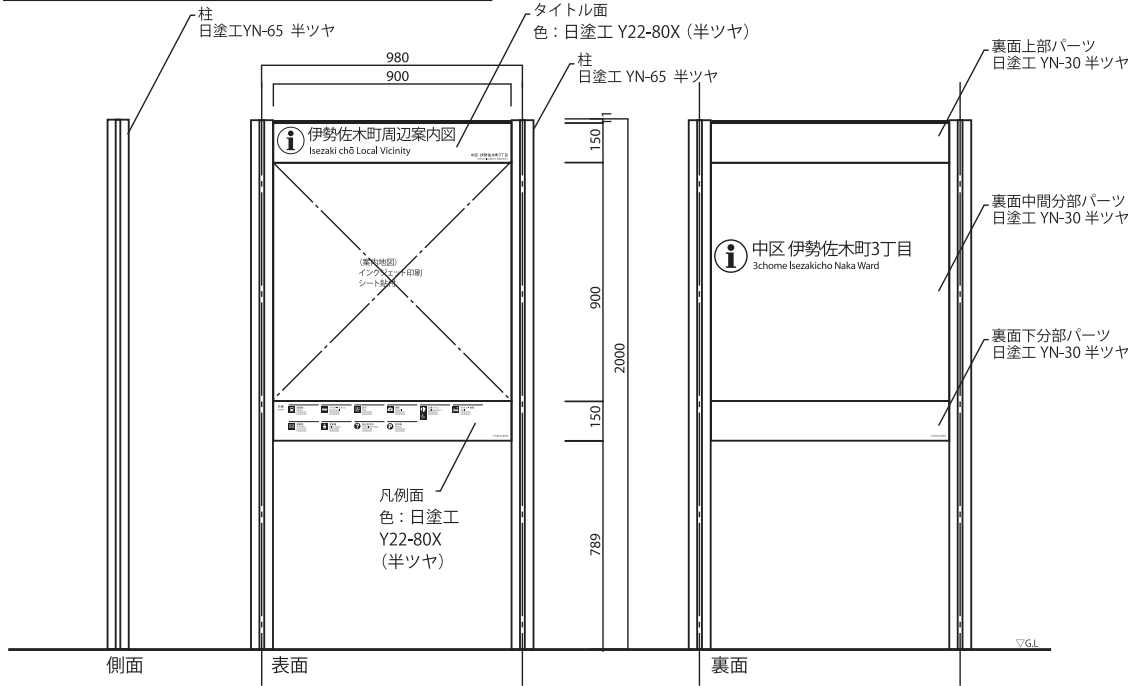
路線名等：英文  
Frutiger 67 Bold  
Condensed  
文字高 25mm

施設名：ハングル  
Dotum  
文字高 34mm

路線名等：ハングル  
Dotum  
文字高 25mm  
※板面内に収まらない場合は、文字高さを随時調整すること。

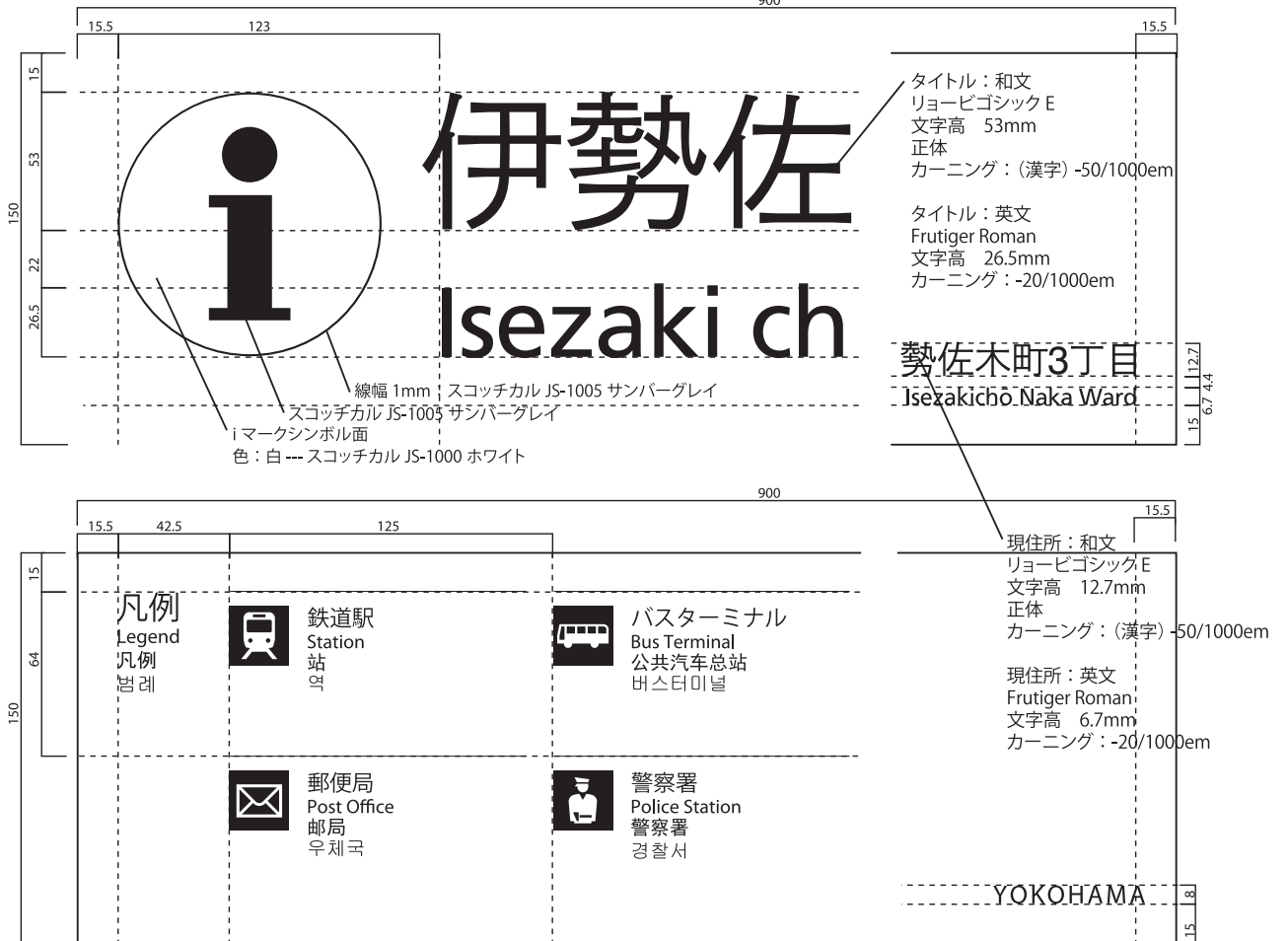
# 参考設計 案内表示

サイン本体色彩指定図 S=1/30



タイトル表示指定図 S=1/3

タイトル面はカッティングシート貼り  
文字シート色：スコッチカル JS-1005 サンバーグレイ  
スコッチカル JS-1005 サンバーグレイ

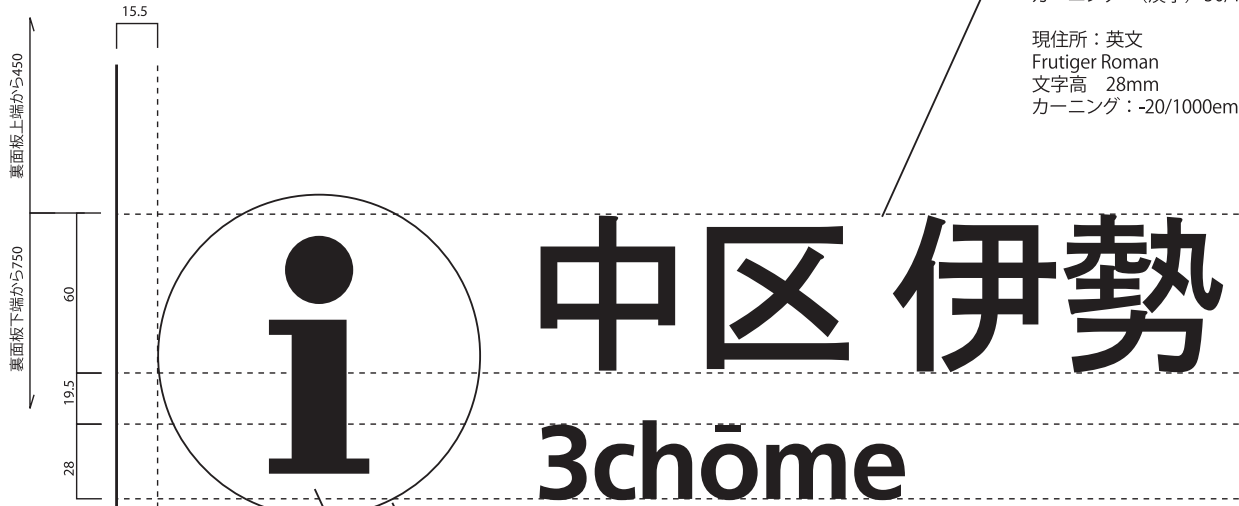


裏面表示指定図 S=1/3

文字はカッティングシート貼り  
文字シート色：スコッチカル JS-1007 シティグレイ

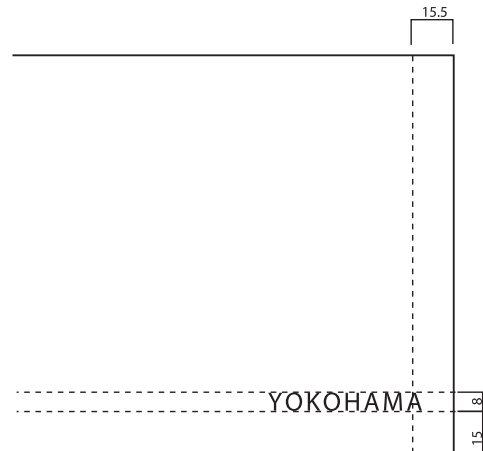
現住所：和文  
リョービゴシック E  
文字高 60mm  
正体  
カーニング：(漢字) -50/1000em

現住所：英文  
Frutiger Roman  
文字高 28mm  
カーニング：-20/1000em



スコッチカル JS-1502  
チャコールグレイ

i マークシンボル面  
色：白 --JS-1007 シティグレイ  
円の外形線はなし



※ 現在地表示について  
現在地表示は、サインが設置されている住所を丁目まで表記する。

※注 請負者は、この設計図を元に、サインの種類・内容に応じた版下を作成する。  
版下は、監督員の承認を得た後、製作にかかること。





# 5

## 参考事例

地区の個性と魅力を高めるために、参考設計以外のデザインでサインに採用する場合の参考となる事例を紹介します。

## (参考事例1) 関内・山手・みなとみらい21地区サイン

### 目的

関内地区は、安政6年(1859年)の開港以来、常に横浜の政治・経済の中心であり、近代文化発祥の地として発展を遂げてきました。そのため、本地区には、行政や企業の中核管理機能、商業機能、文化・観光資源などが集積しており、また歴史的な建造物も数多く残されている場所です。

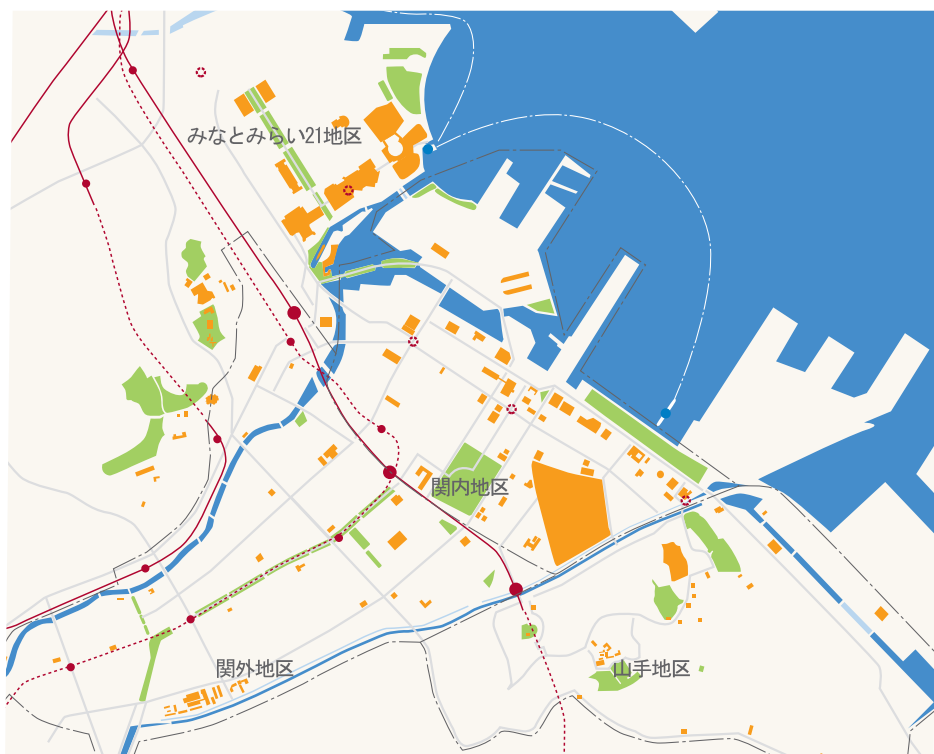
サイン計画の目的として以下の2点が挙げられます。

- 1 本地区に来訪する様々な人に対し、街をわかりやすくする。
- 2 関内・関外地区、みなとみらい21地区、山手地区の3地区に渡り回遊性を高める。

ここでは、関内地区・山手地区・みなとみらい21地区を例にサイン計画の流れを紹介します。

### 街の構造・施設分布

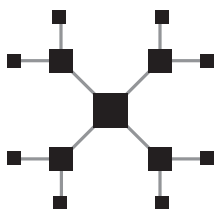
案内・誘導対象施設の分布と、都市構造(道路・鉄道網)を見てみると、関内地区は地区全域にわたり、密度の高い分布が見られます。山手地区は、山手本通りを軸に施設が分布しています。みなとみらい21地区は、歩行者モールを中心として地区全域に各施設が分布しています。



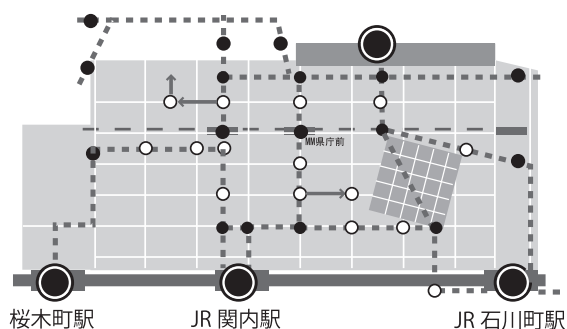
凡例

- ..... 歩行ルート
- 大拠点 (全体案内図、周辺案内図、施設誘導、広域交通情報)
- 中拠点 (周辺案内図、施設誘導)
- 誘導拠点 (施設誘導)

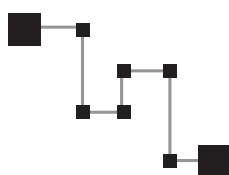
サインシステム～階層配置  
関内地区



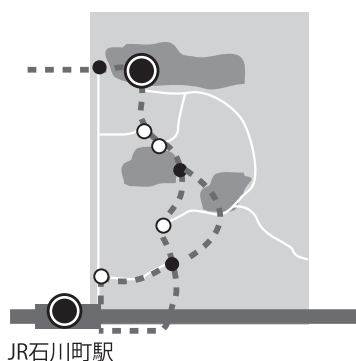
関内地区は、行動起点が、桜木町駅、関内駅、石川町駅であり、目的地となる施設は多岐にわたっています。そのため階層配置によって、駅から、主要交差点、施設直近の交差点までを、案内・誘導情報にヒエラルキーをつけたサインシステムとしました。



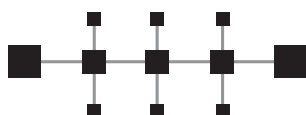
サインシステム～線状配置  
山手地区



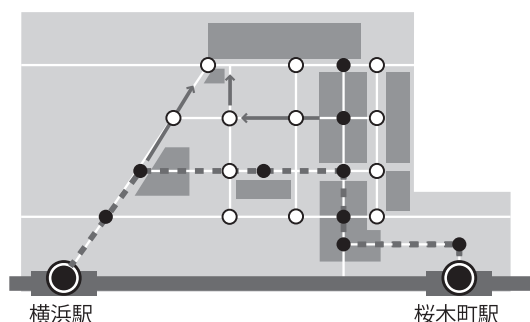
山手地区は、石川町駅を起点とし、港の見える丘公園を終点と位置づけ、その間のルートが山手本通り 1 本のため、線状配置のシステムとしました。



サインシステム  
～階層 + 線状配置  
みなとみらい 21 地区



みなとみらい 21 地区は、桜木町駅と横浜駅の 2 駅間をむすぶ歩行者デッキ (インナーモール) を主軸とした線状配置システムに加え、主軸上の拠点から各施設へ誘導を行う階層配置システムです。



## (事例 1 - 1) 関内地区サイン

### 案内・誘導のシステム

大拠点となる駅前に、市都心部全域の地図と、広域の交通案内図を併設し、総合的な情報案内を行いました。また主要な交差点である中拠点には周辺案内図を設置し、その他交差点には矢羽型誘導サインを設置しています。

### 地図サイン更新のシステム

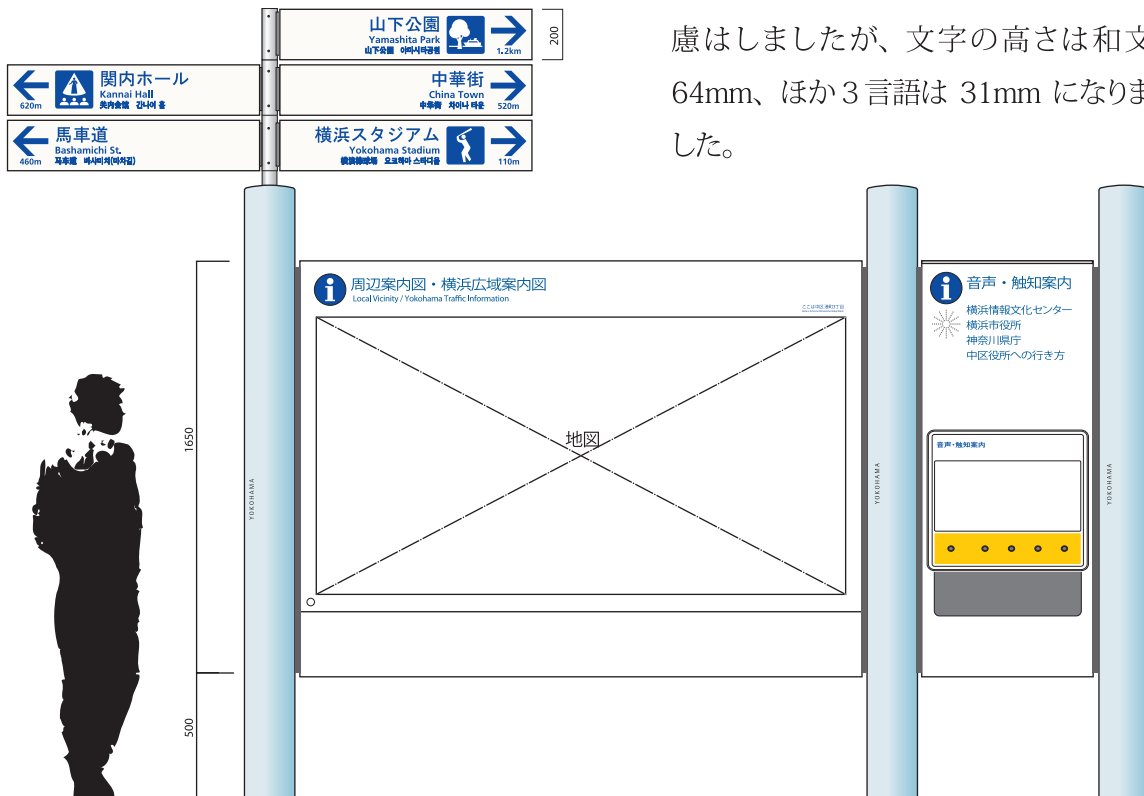
関内のような都心部では、地図内の情報の変化が多く、年1回程度情報更新が必要です。そのため、関内地区の地図サインは、本体をガラスのケースとして、中に地図を印刷したマイラー紙（耐水性のある樹脂系の紙）を貼る構造としました。これによって、印刷手間、貼り手間が従来のサインより安価になり、情報更新が容易になります。

### 誘導サインの文字高

誘導サインを設定するにあたり、当初設計では、街路のスケールから考慮し、利用者の視認距離を15～20mとしました。そのため、文字の高さは和文70mm、英文42mmとしました。

4言語表記に変更するにあたり、既存の表示面を利用したため、視認性に配慮はしましたが、文字の高さは和文64mm、ほか3言語は31mmになりました。

### 関内地区サイン姿図一覧 Scale=1/30

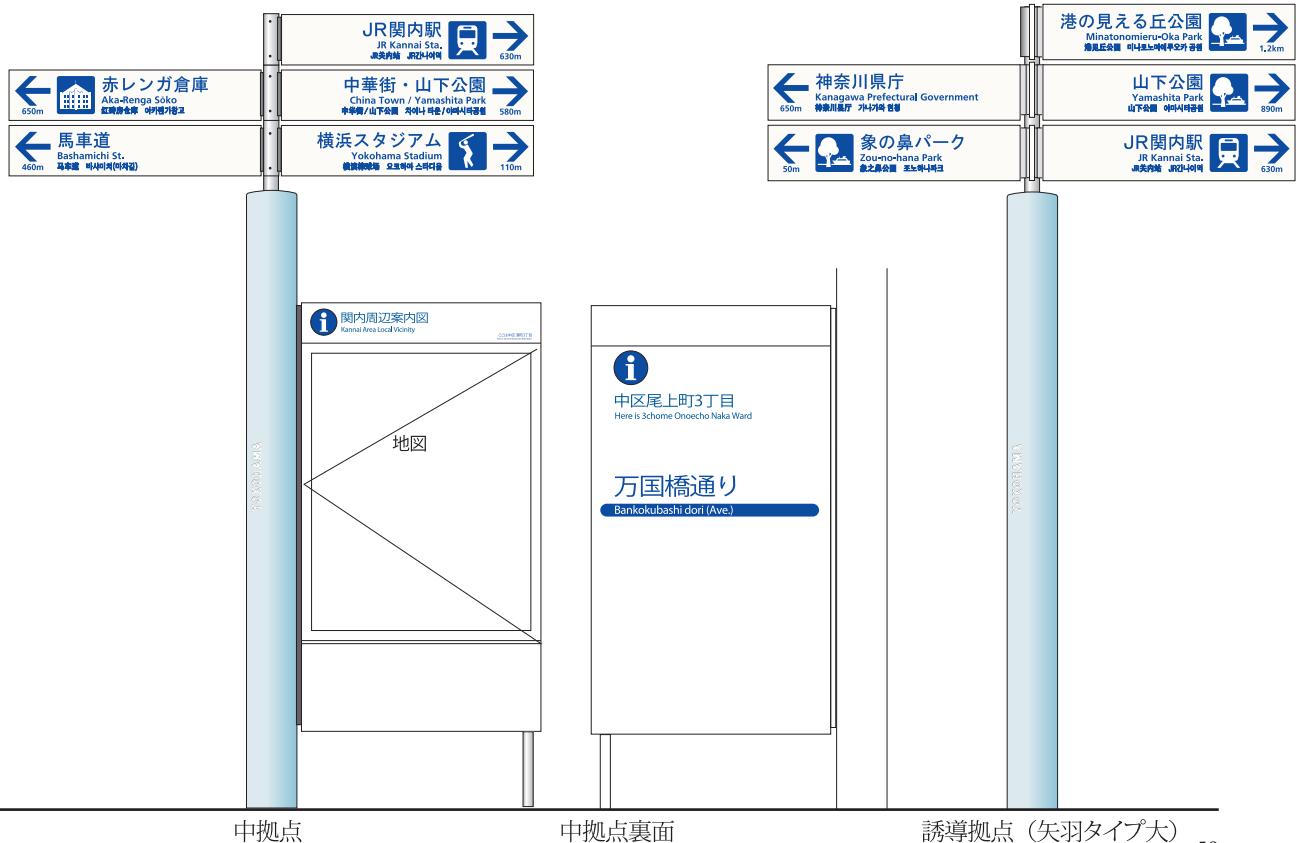


大拠点（JR 関内駅前タイプ）音声・触知・案内図付き

(音声・触知案内サイン)  
 駅前の行動起点に視覚障害者、子ども、高齢者に対して、誘導ブロックルート案内する、音声・触知案内図を設けています。



触知案内サインについては、各福祉団体等の意見をふまえて検討してきたものですが、機能的に十分とはいえない部分もあり、研究中の試験的な方式として位置づけています。



中拠点

中拠点裏面

誘導拠点 (矢羽タイプ大)

## (事例 1 - 2) 山手地区サイン

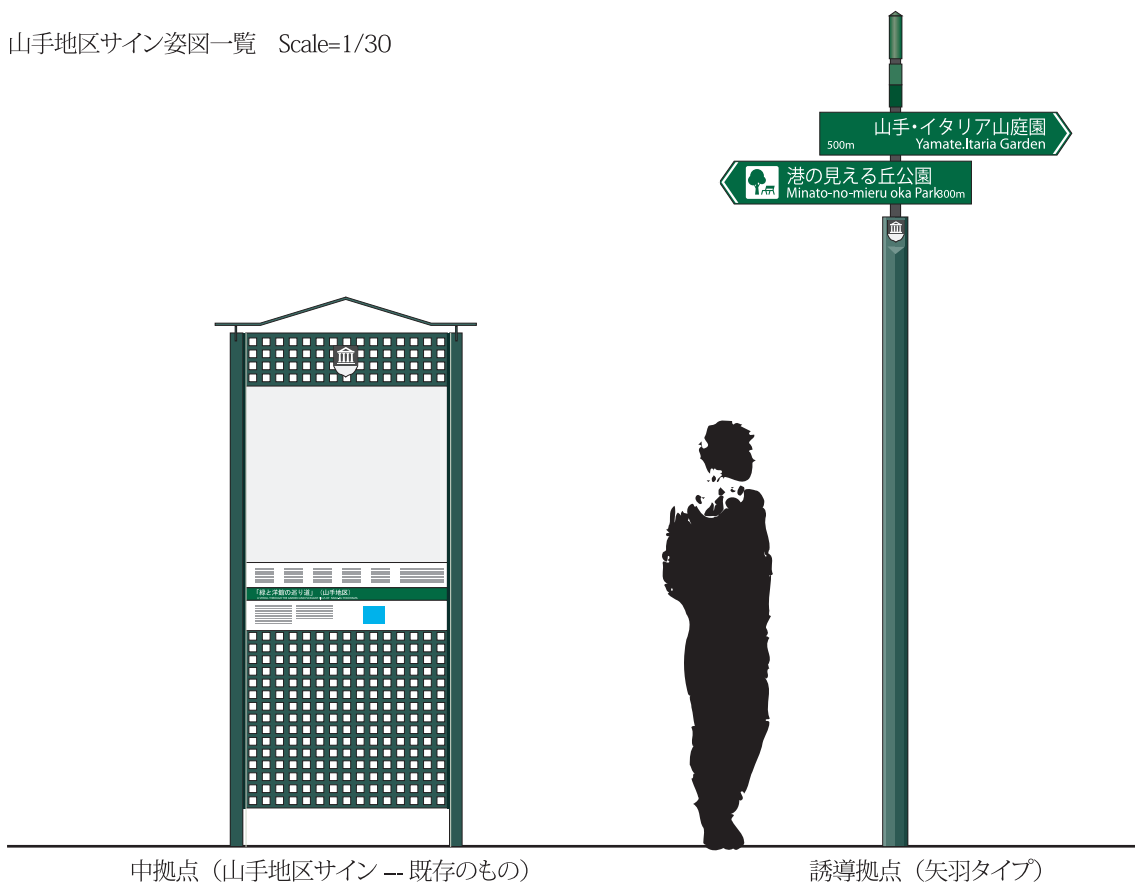
案内・誘導のシステム

山手地区は、案内サインがルート上に整備済みであったため、誘導サインを追加し、石川町駅から港の見える丘公園までのルート上の案内誘導機能を補完しました。

サインデザイン

既存の案内サインとの調和と、山手らしさを意図し、クラシカルな矢羽形状の表示板と六角断面の柱としました。

山手地区サイン姿図一覧 Scale=1/30



## (事例 1-3) みなとみらい 21 地区サイン

### 案内・誘導のシステム

みなとみらい 21 地区は、歩行者の主軸となるペDESTリアンルートを含め、階層的な情報提供を行います。

また、地元の街づくり組織と連携しながら案内・誘導サインの設置・更新をしていきます。

### サインデザイン

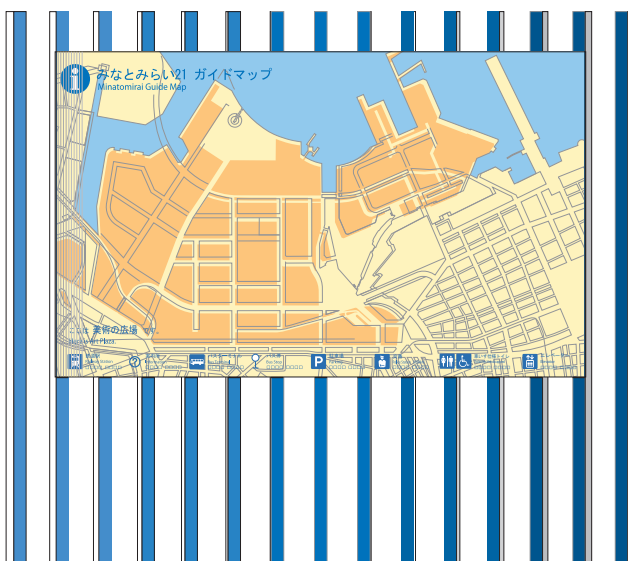
既存の案内・誘導サインとの整合を考慮し、サインカラーには「MMブルー」が基調色となるようデザインしました。

一方、既存サインの文字誘導サインは、矢羽タイプへ変更するとともに、地図サインについては、見やすさや必要な情報量を確保するため、表示範囲を拡大しました。

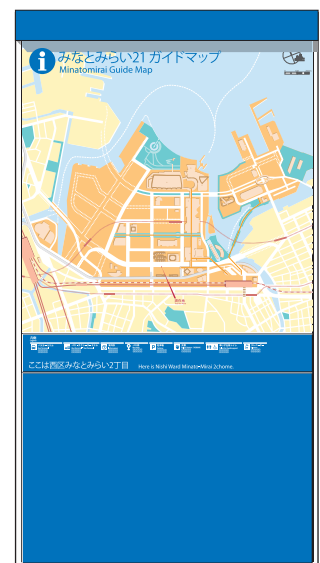
### 誘導サインの文字高

みなとみらい 21 地区については、当初、誘導サインの文字高を設定するにあたり、歩行者空間の広さや街区の大きさを考慮し、和文 80mm、英文 48mm としました。4 言語表記移行にあたり、既存の表示面を利用したため、視認性に配慮はしましたが、文字の高さは和文 80mm、ほか 3 言語は 34mm になりました。

みなとみらい 21 地区サイン姿図  
Scale=1/30



大拠点（周辺図 + 地区内案内図）



中拠点（地区内案内図）

誘導拠点（矢羽タイプ）

## (参考事例2) 新横浜周辺地区サイン

### 目的

新横浜周辺地区は JR 東海道新幹線、JR 横浜線、市営地下鉄などの交通拠点であり、その歩行圏内に日産スタジアム、横浜アリーナといった大規模集客施設や、横浜労災病院、横浜市総合リハビリテーションセンターなどの医療施設を配しており、街区全体の道路整備と一体となった来街者のスムーズな誘導、案内機能の整備が望まれていました。

本計画ではサインを「情報コミュニケーションのメディア」としてとらえ「情報内容」「表現様式」「空間上の位置」についての検討を重ね、以下の目的でサインの整備を行いました。

- 1 大規模施設および鉄道駅への動線を道路上で明確化する
- 2 新横浜周辺地区のまちの構造を知らしめ、まちの座標軸、オリエンテーションの理解を促す
- 3 インフラストラクチャーに必要な、まちの情報提供機能を整備する
- 4 視覚障害者や外国人を含めた、だれもがわかりやすいサインを整備する



## 地区の特徴

新横浜周辺地区の大規模施設は、日産スタジアムや横浜アリーナ、横浜労災病院などです。JR 新横浜駅から日産スタジアムや横浜アリーナに至る歩行圏内に商業地区が広がり、ホテルや民間の博物館、スポーツ施設等が散在しています。

鳥山川を越えると、日産スタジアムの手前に横浜労災病院や横浜市総合リハビリテーションセンター、横浜ラポールなどの医療福祉ゾーンがあります。日産スタジアムの周辺は、長期計画に基づく多目的遊水池を兼ねた新横浜公園の整備が進められています。

システム構成の考え方

新横浜周辺地区の主要な動線は、日産スタジアム、横浜アリーナ、横浜労災病院などの大規模施設（目的地）と、JR 新横浜駅、地下鉄新横浜駅、JR 小机駅、地下鉄北新横浜駅の各鉄道駅（出発点）を結んで形成されています。

この地区における歩行者系サインシステムは、上記の主要な動線上の分岐点および屈曲点に矢羽型誘導サインを配置して動線上の情報ニーズに応えるとともに、人通りの多い交差点位置には、情報コーナーサインを配置して新たに発生する情報ニーズを補完する構成としました。情報コーナーサインは矢羽型よりも視距離の小さい対面視型誘導サインと周辺案内図からなります。

[基本的なシステム構成] Scale=1/30



特殊な場所における対応

鉄道駅前広場の情報コーナーサインは対面視型誘導サインと周辺案内図に加え、表示範囲の広い地区案内図を設置しました。また主要動線上の立体横断施設位置では誘目性を高めるため矢羽型誘導サイン・大を設置しました。

誘導サインの文字高

サイン種別	想定視距離	和文文字高	英・中・ ハングル文字高
矢羽型誘導サイン	15～20m	100mm	42mm
矢羽型誘導サイン・大	20～25m	97mm	60mm
対面視型誘導サイン	1～10m	54mm	22mm

[特殊な場所における対応] Scale=1/30



■鉄道駅前広場の情報コーナーサイン

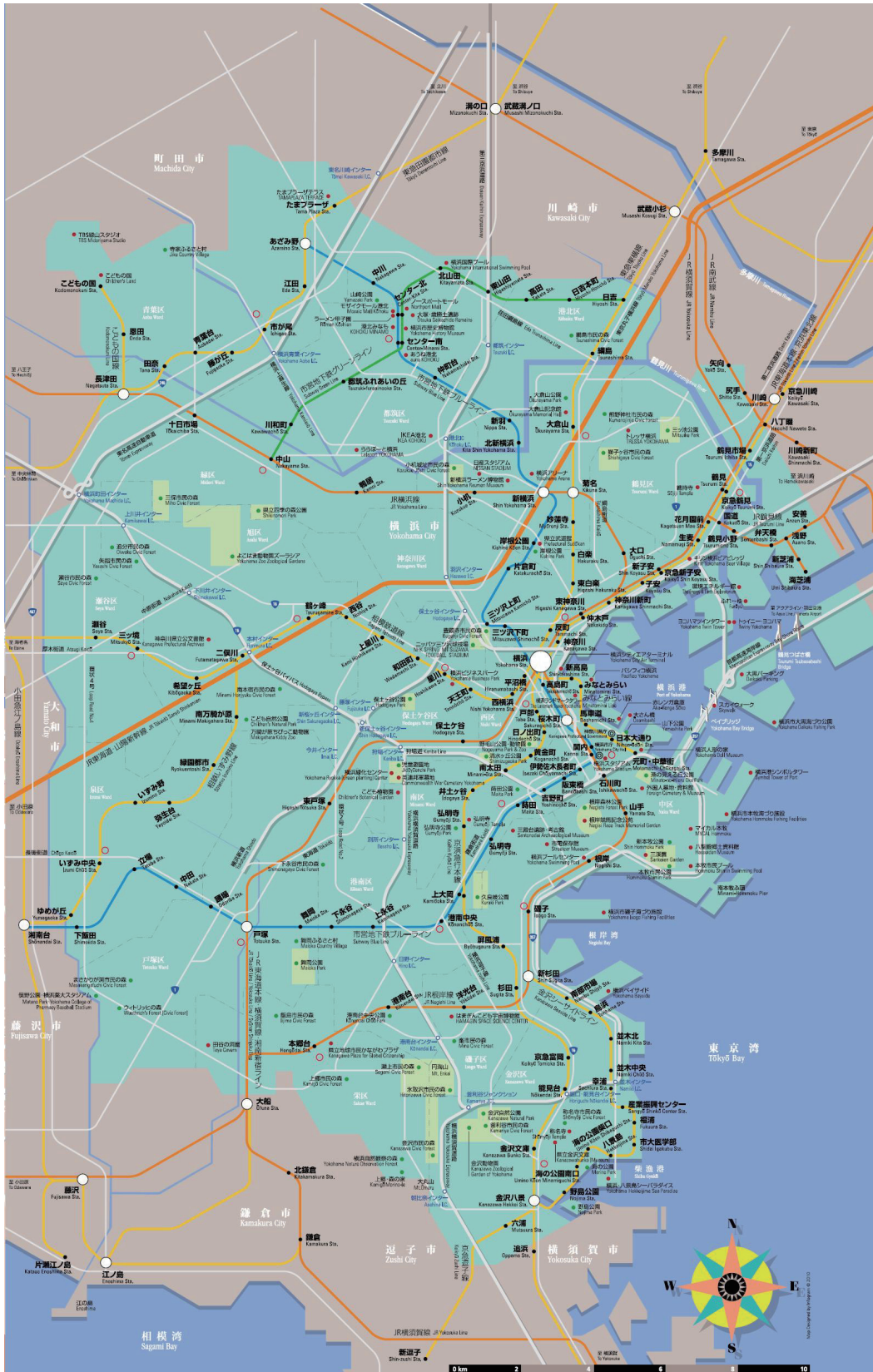
- 対面視型誘導サイン
- 周辺案内図
- 地区案内図

■矢羽根誘導サイン・大

- 配置基準：主要動線上の立体横断施設位置

# 案内地図事例

## 広域交通案内図



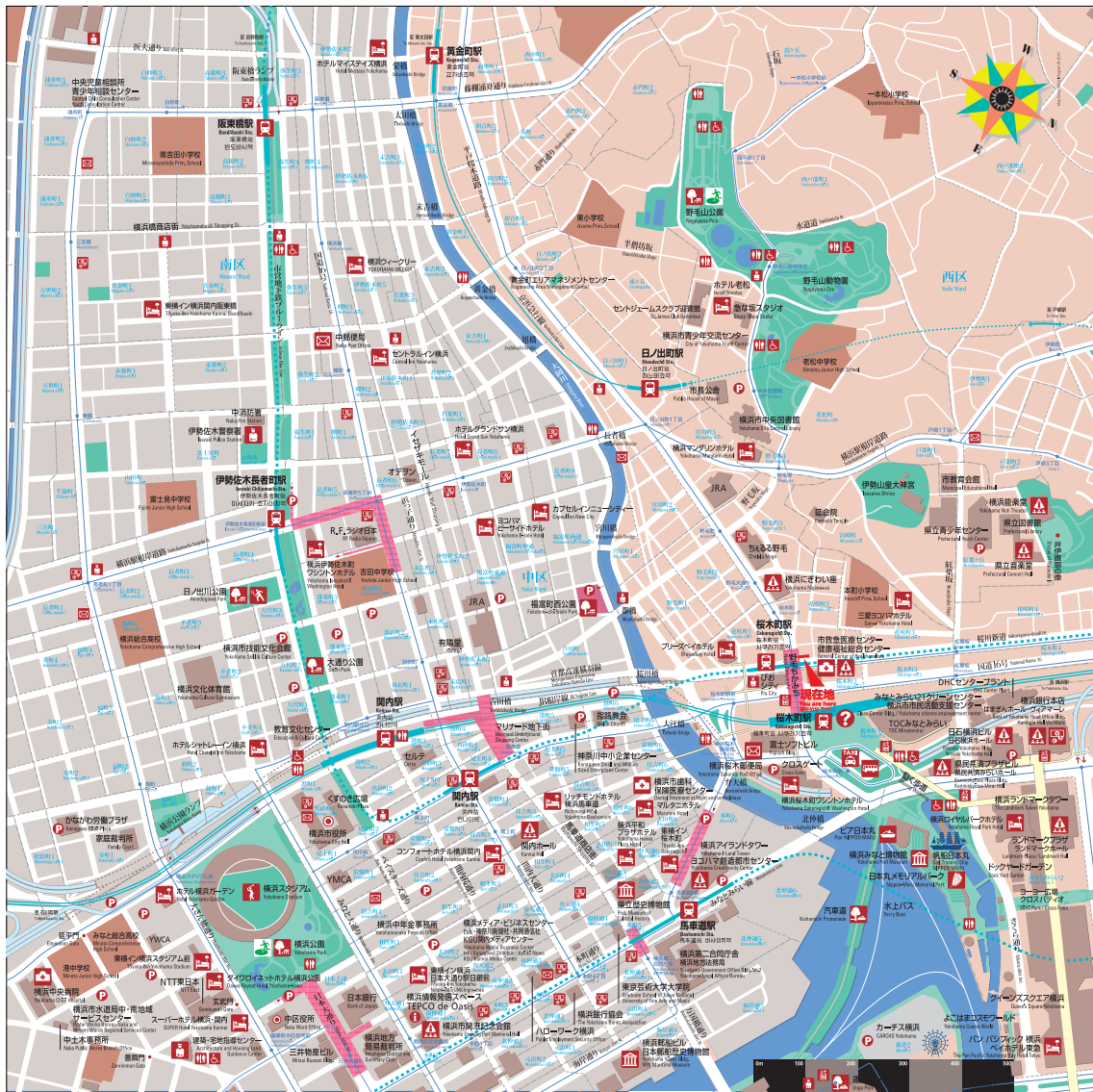
(原寸地図サイズ 1110×650)

関内地区  
周辺案内図



(原寸地図サイズ 890×890)

関外地区  
周辺案内図



(原寸地図サイズ 900×900)

みなとみらい 21 地区  
地区案内図



(原寸地図サイズ 1120×1120)

## 新横浜地区

### 周辺案内図

新横浜周辺地区サイン  
約 1.5km 四方  
900mm×900mm



### 地区案内図

新横浜周辺地区サイン  
約 2.5km 四方  
900mm×900mm







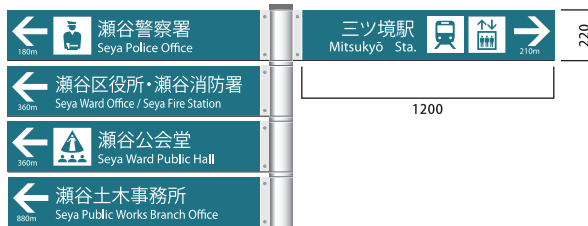
## (参考事例3) 三ツ境駅周辺地区サイン

三ツ境駅周辺地区のサイン整備は、平成19年3月策定の「三ツ境駅周辺地区交通バリアフリー基本構想」において、駅から主要公共施設への案内サイン等の新設・改善が位置づけられたことから着手されました。

### 誘導ルート

三ツ境駅周辺地区は、駅を中心に500m圏内に瀬谷区役所や瀬谷警察署、1km圏内に養護学校やせや活動ホーム太陽などの教育・福祉施設があります。また、駅から南方向へ1km余りのところに、区外からの来訪者も多い長屋門公園があります。これらの分布からバリアフリー化を図る経路と誘導すべき施設を絞り込み、駅を起点とする4つのルートを次のように決定しました。

### 誘導サイン (矢羽型)



- 1 せやまる・ふれあい館へのルート
- 2 瀬谷区総合庁舎へのルート
- 3 せや活動ホーム太陽へのルート
- 4 長屋門公園へのルート

### 案内サイン (自立型)



S=1/30

他事業者との調整

サイン整備は駅改札を出たところからはじまりますが、駅直近部は、サイン設置場所の施設管理者が複数います。そこで、瀬谷区区政推進課が事務局となって関係者に協力を求め、「三ツ境駅周辺地区案内サイン等設置管理事業者連絡会」を立ち上げました。鉄道事業者、駅ビル管理者、バス事業者、行政（瀬谷区役所・道路局）等からなり、サインの設置、管理、修正、更新にかかる調整の役割を担います。また、当会の規約では、1つ1つのサインについて管理者や経費負担について明記しました。これにより情報更新等が責任をもって行われる仕組みができあがりました。

【整備概要】

整備時期 平成 20 年 3 月～平成 24 年 3 月（予定）  
案内サイン 6 基  
誘導サイン 22 基  
案内サイン・誘導サイン（一体型） 3 基  
整備担当課 瀬谷区役所ほか民間事業者

誘導サイン・案内サイン（自立型）



1225×1250  
S=1/20

## (参考事例4) 戸塚駅西口地区サイン

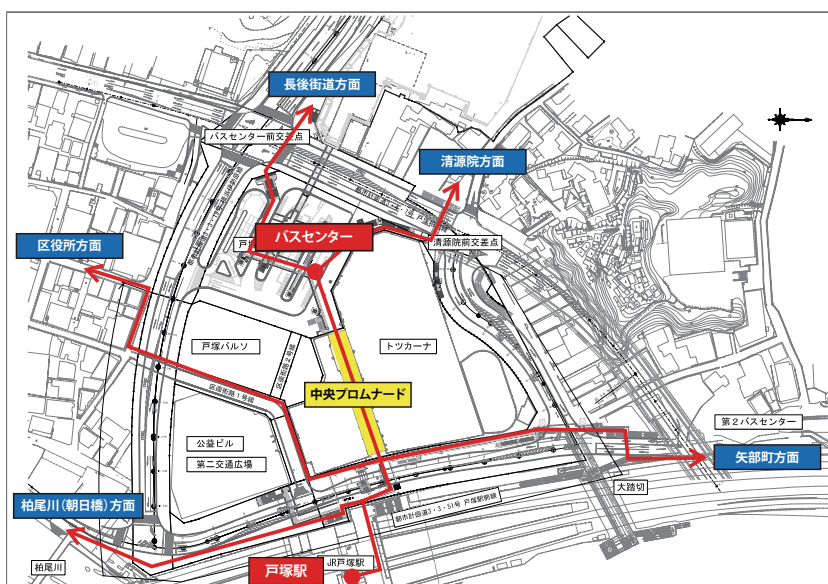
戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業は、共同ビル「トツカーナ」や第1交通広場（戸塚西口バスセンター）を整備する第1段階（平成22年4月オープン）、公益施設（区役所、区民文化センター）を整備する第2段階（平成25年2月工事完了予定）を経て事業完了となります。開発規模もさることながら、これらの段階的整備により、サイン計画は暫定的な表示を含むなど非常に複雑なものとなりました。加えて、歩行者誘導の起点となる戸塚駅の改札が地下1階と3階に、戸塚西口バスセンターの乗り場が2階にあるなど、レベル間の移動をいかにわかりやすく円滑に誘導していくかが課題となりました。

### 誘導ルート

駅からバスセンターへ誘導するメインルートに加え、周辺地区の各方面（矢部町方面、清源院方面、長後街道方面、柏尾川（朝日橋）方面、区役所方面）への誘導ルートを設定しました。

駅とバスセンターをつなぐメインルートは、共同ビル「トツカーナ」内の中央プロムナードを通り抜ける必要があります。そのため、共同ビル側と協力し、連続した誘導となるよう案内計画を立てました。

### 誘導ルート図



他事業者との調整

駅地下改札からの誘導では、方面別誘導のほかに駅構内から地上への出口誘導を連続して行うため、鉄道事業者と表示情報やサインの下地色の調整を行いました。

また、バス事業者と調整し、本市が整備する板面にバス事業者がバスの乗り場案内・時刻表を掲示するという方法をとりました。

供用後の状況

供用開始後の状況として、再開発により駅周辺の歩行者動線が抜本的に変わったこと、利用者に高齢者が多いことから、利用者の要望を受けて、主な施設を誘導する路面に貼るタイプの大きなサイズのサインを追加しました。

【第1段階 整備概要】

整備時期 平成 22 年 2 月～ 4 月

案内サイン (総合案内板) 7 基

誘導サイン (天吊型、壁取付型、高欄取付型など) 44 基

触知サイン (案内サインに併設) 3 基

その他 (エレベータ停止階施設案内など) 29 基

整備担当課 都市整備局戸塚駅周辺開発事務所再開発課



表示面：高耐候性インクジェット印刷

表示面：高硬度・高耐候印刷



# 6

## 付 録

JIS 案内用図記号  
標準的な凡例  
4 言語表記一覧  
地区別 4 言語表記一覧  
参考文献

# JIS 案内用図記号 (JIS Z 8210) Public Information Symbols

## 公共・一般施設 Public Facilities

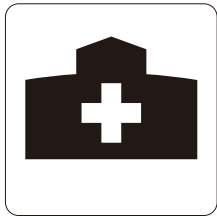


案内所 (有人)  
Question & answer

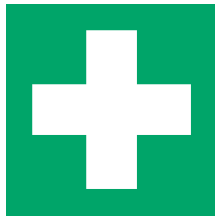


案内 (有人、無人)  
Information

※「i」マークは、「?」マークの案内所 (有人) の意味を含んだ定義とする。



病院  
Hospital



救護所  
First aid



警察  
Police



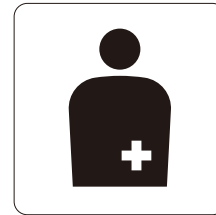
お手洗  
Toilets



男性  
Men



女性  
Women



オストメイト用設備 / オストメイト  
Facilities for Ostomy or Ostomate



障害のある人が使える設備  
Accessible facility



スロープ  
Slope



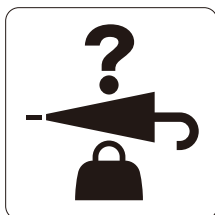
飲料水  
Drinking water



喫煙所  
Smoking area



チェックイン / 受付  
Check-in / Reception



忘れ物取扱所  
Lost and found



ホテル / 宿泊施設  
Hotel / Accommodation



きっぷうりば / 精算所  
Tickets / Fare adjustment



公共・一般施設 Public Facilities



手荷物一時預かり所  
Baggage storage



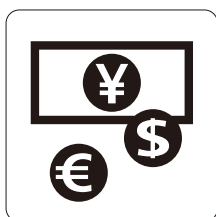
コインロッカー  
Coin lockers



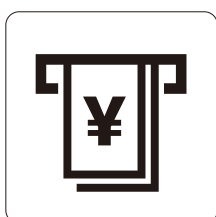
休憩所 / 待合室  
Lounge / Waiting room



ミーティングポイント  
Meeting point



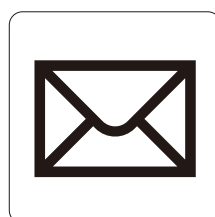
銀行・両替  
Bank, money exchange  
(通貨記号差し替え可)



キャッシュサービス  
Cash service



海外発行カード対応ATM  
ATM for overseas cards



郵便  
Post



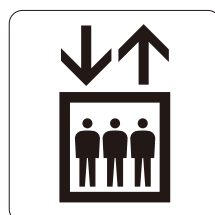
電話  
Telephone



ファックス  
Fax



カート  
Cart



エレベーター  
Elevator



エスカレーター  
Escalator



上りエスカレーター  
Escalator, up



下りエスカレーター  
Escalator, down



階段  
Stairs



ベビーケアルーム  
Baby care room



クローク  
Cloakroom

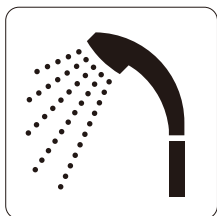


更衣室  
Dressing room



更衣室(女性)  
Dressing room (women)

公共・一般施設 Public Facilities



シャワー  
Shower



浴室  
Bath



水飲み場  
Water fountain



くず入れ  
Trash box



リサイクル品回収施設  
Collection facility for  
the recycling products



イヤホンガイド  
Audio guide



洪水  
Flood

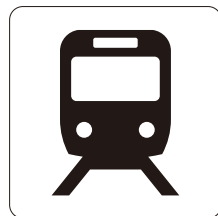


堤防  
Levee

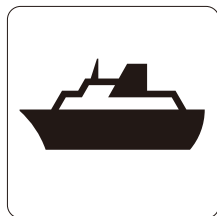
交通施設 Transport Facilities



航空機 / 空港  
Aircraft / Airport



鉄道 / 鉄道駅  
Railway / Railway station



船舶 / フェリー / 港  
Ship / Ferry / Port



ヘリコプター / ヘリポート  
Helicopter / Heliport



バス / バスのりば  
Bus / Bus stop



タクシー / タクシーのりば  
Taxi / Taxi stop



一般車  
Car



レンタカー  
Rent a car



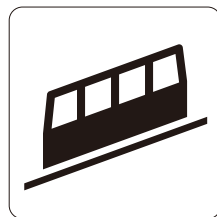
自転車  
Bicycle



レンタサイクル / シェアサイクル  
Rental bicycle / Bicycle sharing



ロープウェイ  
Cable car



ケーブル鉄道  
Cable railway

交通施設 Transport Facilities



駐車場  
Parking



出発  
Departures



到着  
Arrivals



乗り継ぎ  
Connecting flights



手荷物受取所  
Baggage claim



税関 / 荷物検査  
Customs / Baggage check

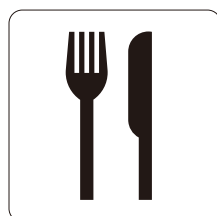


出国手続 / 入国手続 / 検疫  
書類審査  
Immigration / Quarantine  
/ Inspection



駅事務室 / 駅係員  
Station office / Station staff

商業施設 Commercial Facilities



レストラン  
Restaurant



喫茶・軽食  
Coffee shop



バー  
Bar



ガソリンスタンド  
Gasoline station



会計  
Cashier



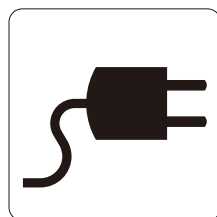
無線LAN  
Wireless LAN



自動販売機  
Vending machine



コンビニエンスストア  
Convenience store



充電コーナー  
Charge point

観光・文化・スポーツ施設 Tourism , Culture , Sport Facilities



展望地 / 景勝地  
View point



陸上競技場  
Athletic stadium



サッカー競技場  
Football stadium



野球場  
Baseball stadium



テニスコート  
Tennis court



海水浴場 / プール  
Swimming place



スキー場  
Ski ground



キャンプ場  
Camp site



温泉  
Hot spring



温泉 (ISO)  
Hot spring

※「温泉」は、表示者の判断で適切な案内用図記号を選択して表示。  
両方を並べて表示するということではありません。

安全 Safety



消火器  
Fire extinguisher



非常電話  
Emergency telephone



非常ボタン  
Emergency call button



列車の非常停止ボタン  
Emergency train stop button



広域避難場所  
Safety evacuation area



避難所(建物)  
Safety evacuation shelter



津波避難場所  
Tsunami evacuation area



津波避難ビル  
Tsunami evacuation building

禁止 Prohibition



一般禁止  
General prohibition



禁煙  
No smoking



火気厳禁  
No open flame



進入禁止  
No entry



駐車禁止  
No parking



自転車乗り入れ禁止  
No bicycles



立入禁止  
No admittance



走るな / かけ込み禁止  
Do not rush



さわるな  
Do not touch



捨てるな  
Do not throw rubbish



飲めない  
Not drinking water



携帯電話使用禁止  
Do not use mobile phones



電子機器使用禁止  
Do not use electronic devices



撮影禁止  
Do not take photographs



フラッシュ撮影禁止  
Do not take flash photographs



ベビーカー使用禁止  
Do not use prams / Strollers



遊泳禁止  
No swimming



キャンプ禁止  
No camping



ホームドア: たてかけない  
Do not lean objects on  
the platform door



ホームドア: 乗り出さない  
Do not lean over  
the platform door

注意 Warning



一般注意  
General caution



障害物注意  
Caution, obstacles



上り段差注意  
Caution, uneven access / up



下り段差注意  
Caution, uneven access / down



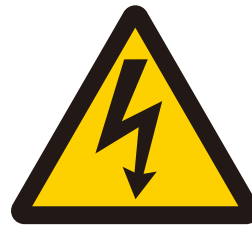
滑面注意  
Caution, slippery surface



転落注意  
Caution, drop



天井に注意  
Caution, overhead



感電注意  
Caution, electricity



津波注意(津波危険地帯)  
Warning: Tsunami hazard zone

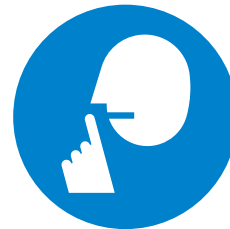


ホームドア:手を挟まないよう注意  
Caution, closing doors

指示 Mandatory



一般指示  
General mandatory



静かに  
Quiet please



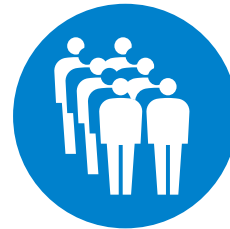
左側にお立ちください  
Please stand on the left



右側にお立ちください  
Please stand on the right



一列並び  
Line up single file



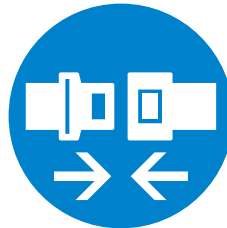
二列並び  
Line up in twos



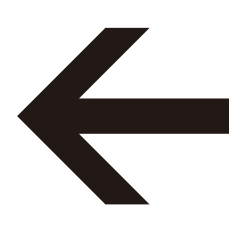
三列並び  
Line up in threes



四列並び  
Line up in fours



シートベルトを締める  
Fasten seat belt



矢印  
Directional arrow

(参考) 以下の図記号は JIS 規定のものではない。  
 これらは表示事項と機能を変えない範囲で図材を変更することができる。



# 標準的な凡例

凡例  
Index  
凡例  
범례

 観光案内所 Tourist Information 观光指南处 관광 안내소	 鉄道駅 Railway Station 铁路车站 철도 역	 観光船・客船ターミナル Sightseeing Boat Terminal Passenger Terminal 观光船总站・客轮总站 관광 유람선 터미널・여객선 터미널
 警察署・交番 Police Station Police Box / Kōban 警察署・警察岗亭 경찰서・파출소	 バスターミナル Bus Terminal 公共汽车总站 버스 터미널	 ヘリコプター発着場 Heliport 直升机坪降场 헬기장
 公衆トイレ Public Restroom 公共厕所 공중 화장실	 タクシーのりば Taxi Stand 出租车乘车点 택시 타는 곳	 公共駐車場 Public Parking 公共停车场 공공 주차장
 ホテル・旅館 Hotel 饭店・旅馆 호텔・여관	 野球場 Baseball Field 棒球场 야구장	 郵便局 Post Office 邮局 우체국
 博物館・美術館 Museum 博物馆・美术馆 박물관・미술관	 テニスコート Tennis Court 网球场 테니스장	 銀行 Bank 银行 은행
 公園 Park 公园 공원	 劇場・ホール・公会堂 Theater / Hall Public Hall 剧场・大厅・公会堂 극장・홀・공회당	 病院 Hospital 医院 병원
 エレベーター Elevator 电梯 엘리베이터	 身障者用設備 Handicapped Accessible Facility 残障者用设备 신체장애자용 설비	 総合競技場 Stadium 综合竞技场 종합 경기장
 横浜シティエアターミナル Yokohama City Air Terminal 横浜机场巴士总站 요코하마 시티에어터미널	 バスルート・停留所 Bus Route / Bus Stop 公共汽车路线・公共汽车站 버스노선・버스정류장	 広域避難場所 Safety Evacuation Area 广域避难场所 광역 피난 장소

※平成13年度

横浜市独自に開発したピクトグラム



劇場・ホール・公会堂



総合競技場



海辺の公園



## 4 言語表記一覧

案内、誘導サインに表示する可能性のある施設で、原則として市内に複数箇所ある施設名の一般名称部分の英訳・中国語訳・ハングル訳を掲載しました。

なお、英訳は、都市経営局国際政策課（現：国際局）の協力を得て作成しました。中国語訳とハングル訳は公益財団法人横浜市国際交流協会の協力を得て作成しました。

日本語	英語	中国語	ハングル
公共施設			
污泥処理センター	Sludge Treatment Center	污泥处理中心	진흙 처리 센터
家庭裁判所	Family Court	家庭裁判所	가정법원
神奈川県庁	Kanagawa Prefecture Office	神奈川県庁	가나가와현청
簡易裁判所	Summary Court	簡易裁判所	간이재판소
行政サービスコーナー	Administrative Services Department	行政服务处	행정서비스코너
〇〇区総合庁舎	〇〇 Ward Administration Complex	〇〇区综合厅舎	〇〇구 종합청사
区民ホール	Ward Auditorium	区民大厅	구민 홀
区民活動センター	Ward Community Activity Center	区民活动中心	구민활동센터
区役所	Ward Administration Office	区役所	구청
警察署	Police Station	警察署	경찰서
県税事務所	Prefectural Tax Office	县税事务所	현세 사무소
公園緑地事務所	Parks and Green Project Coordination Office	公园绿地事务所	공원 녹지 사무소
〇〇公会堂	〇〇 Public Hall	〇〇公会堂	〇〇 공회당
国際交流ラウンジ	International Lounge	国际交流服务处	국제 교류 라운지
こどもログハウス	Log House Playground	儿童乐园	어린이 로그하우스
コミュニティハウス	Community House	社区之家	커뮤니티 하우스
資源循環局事務所	Resources and Waste Collection Office	资源循环局事務所	자원순환국 사무소
市民活動支援センター	Citizens Empowerment Center	市民活动援助中心	시민활동지원센터
社会保険事務所	Social Insurance Office	社会保険事務所	사회보험사무소
生涯学習支援センター	Continuing Education Support Center	生涯学习援助中心	평생학습지원센터
消防署	Fire Station	消防署	소방서
シルバー人材センター	Senior Citizen Human Resources Foundation Center	老年人才中心	실버 인재센터
児童相談所	Children's Guidance Office	儿童咨询所	아동상담소
浄水場	Water Purification Plant	净水场	정수장
水道局営業所	Water Services Office	水道局营业所	수도국 영업소
スポーツ会館	Sports Hall	体育馆	스포츠회관
スポーツセンター	Sports Center	体育中心	스포츠센터
青少年図書館	Youth Library	青少年图书馆	청소년 도서관
税務署	Tax Office	税务署	세무서

日本語	英語	中国語	ハングル
地域ケアプラザ	Community Care Plaza	地区福利设施	지역케어플라자
地方裁判所	District Court	地方裁判所	지방법원
中央卸売市場	Central Wholesale Market	中央批发市场	중앙도매시장
特別養護老人ホーム	Seniors Special Nursing Home	特护老人院	특별양호노인홈
図書館	Library	图书馆	도서관
土木事務所	Public Works Office	土木事務所	토목사무소
農政事務所	Agricultural Administration Office	农政事務所	농정사무소
配水管理所	Water Distribution Management Office	配水管理所	배수관리소
法務局	Legal Affairs Bureau	法务局	법무국
福祉保健センター	Public Health and Welfare Center	福利保健中心	복지보건센터
水再生センター	Wastewater Treatment Plant	污水再生处理中心	물 재생센터
野外活動センター	Outdoor Activities Center	野外活动中心	야외활동센터
郵便局	Post Office	邮局	우체국
養護老人ホーム	Seniors Nursing Home	老人护理院	양호노인홈
横浜市庁	Yokohama City Hall	横浜市庁(横浜市政庁)	요코하마시청
リサイクルプラザ	Recycling Plaza	废品回收循环中心	리사이클 플라자
その他の施設			
案内所	Information	问询处	인포메이션
〇〇営業所	〇〇 Service Office	〇〇营业所	〇〇영업소
〇〇駅	〇〇 Station	〇〇站	〇〇역
駅前広場	Station Square	駅前广场	역전 광장
開発事務所	Development Office	开发事務所	개발사무소
銀行	Bank	银行	은행
建設事務所	Construction Office	建设事務所	건설사무소
公共職業安定所(ハローワーク)	Public Employment Security Office	公共职业介绍所(HELLO WORK)	공공직업안정소(헬로워크)
公衆トイレ	Public Restroom	公共厕所	공중화장실
高速道路	〇〇 Expressway	高速公路	고속 도로
高等学校	High School	高中	고등학교
交番	Police Box / Koban	警察岗亭	파출소
国道〇号線	National Route 〇〇	国道〇号线	국도〇번선
再開発事務所	Redevelopment Office	再开发事務所	재개발사무소
斎場	Crematory and Funeral Center	殡仪馆	장례식장
市営バス営業所	Municipal Bus Management Office	市营公共汽车营业所	시영버스영업소
支社、支店	Branch Office	支社、支店	지사, 지점
市民菜園	Civic Vegetable Garden	市民菜园	시민농원
市民の森	Civic Forest	市民森林	시민의숲
出張所	Branch Office	分理处	출장소
小学校	Elementary School	小学	초등학교
商店街	Shopping (Street, Arcade, District)	商店街	상점가

日本語	英語	中国語	ハングル
植物園	Botanical Garden	植物园	식물원
寺院	Temple	寺院	사원
自治会館	Local Autonomy Assembly Hall	自治会館	자치회관
神社	Shrine	神社	신사
専門学校	Specialized School	技校	전문학교
体育館	Gymnasium	体育馆	체육관
大学(総合)	〇〇 University	大学(综合院校)	대학(종합)
大学(単科)	〇〇 College	学院(单科院校)	대학(단과)
タクシー乗り場	Taxi Stand	出租车乘车点	택시 타는곳
多目的広場	Multipurpose Area	多用途广场	다목적 광장
短期大学	Junior College	短期大学(大专)	단기대학
中学校	Junior High School	初中	중학교
中小企業相談所	Small Business Counseling Center	中小企业咨询所	중소기업 상담소
駐車場	Parking	停车场	주차장
町内会館	Town Hall	居民公会所	마을회관
テニスコート	Tennis Court	网球场	테니스코트
動物園	Zoo	动物园	동물원
農協	Agricultural Cooperative	农协	농협
バスターミナル	Bus Terminal	公共汽车总站	버스터미널
バス停	Bus Stop	公共汽车站	버스정류장
百貨店	〇〇 Department Store	百货店	백화점
病院	Hospital	医院	병원
ふるさと村	Country Village	自然休闲村	후루사토무라
文化財	Cultural Asset	文化遗产	문화재
プール	Swimming Pool	游泳池	수영장
墓地	Cemetary	墓地	공원묘지
ポンプ場	Pump Site	扬水站	펌프장
盲学校	School for the Visually Impaired	盲人学校	맹아학교
野球場	Baseball Ground	棒球场	야구장
遊水池	Flood Control Basin	蓄水池	인공저수지
養護学校	School for Physically Handicapped Children	残疾儿童学校	양호학교
	School for Mentally Handicapped Children		
聾学校	School for the Speech and Hearing Impaired	聋哑人学校	농아학교
地勢など			
〇〇丁目(住居表示)	〇〇 -chome	〇〇丁目(地址标示)	〇〇 초메
運河	Canal	运河	운하
川	〇〇 -gawa River / 〇〇 River	川	강
公園	Park	公园	공원
散歩道	Path	散步道	산책로

日本語	英語	中国語	ハングル
隧道	Tunnel	隧道	지하도
〇〇地域	〇〇 Area	〇〇区域	〇〇 지역
〇〇地区	〇〇 District	〇〇地区	〇〇 지구
〇〇通り(道路の愛称、通称名)	〇〇 dōri St.	〇〇大道(道路的名称、爱称)	〇〇도오리(도로의 애칭, 통칭명)
ハイキングコース	Hiking Trail	散歩路线	하이킹 코스
〇〇橋	〇〇 -bashi Bridge / 〇〇 Bridge	〇〇桥	〇〇교
埠頭	Wharf	埠头	부두
ブロムナード	Promenade	散歩通道	프롬나드
緑地	Green Area	绿茵地	녹지
緑道	Green way	绿茵散歩通道	녹지도로
歴史の道	Historic Road	历史通道	역사의 길
その他			
〇〇区全体案内図	〇〇 and Surrounding Areas	〇〇区全区向导图	〇〇구 전체안내도
〇〇地区周辺案内図	〇〇 District	〇〇地区周辺向导图	〇〇지구 주변안내도
〇〇周辺案内図	〇〇 Vicinity	〇〇周辺向导图	〇〇 주변안내도
現在地	You Are Here	现在所在地(现所在地)	현재지 (현지위치)
凡例	Legend	凡例	범례

## 地区別 4 言語表記一覧

都心部（関内・関外・みなとみらい 21・横浜駅東口周辺・新横浜地区）で、誘導されている施設名について、英訳・中国語訳・ハングル訳を掲載しました。

ただし、施設によっては別表記を用いている場合があり、統一された表記ではありません。

### 関内地区

日本語	英語	中国語	ハングル
アメリカ山公園	America-Yama Park	美国山公园	아메리카야마 공원
JR石川町駅	JR Ishikawachō Sta.	JR石川町站	JR 이시카와초역
大さん橋	Ōsanbashi Pier (Yokohama Int'l Passenger Terminal)	大栈桥国际客轮码头	요코하마 오오산바시 국제여객선 터미널
開港記念会館	Port Opening Memorial Hall	开港纪念馆	개항 기념회관
神奈川県庁	Kanagawa Prefectural Government	神奈川県庁	가나가와 현청
関内駅 JR・市営地下鉄	Kannai Sta. JR/Subway	关内站 JR/市営地铁	간나이역 JR/지하철
関内ホール	Kannai Hall	关内会馆	간나이 홀
県民ホール	Kenmin Hall	县民会馆	현민 홀
県立神奈川近代文学館	Kanagawa Museum of Modern Literature	县立神奈川近代文学馆	현립 가나가와 근대문학관
県立歴史博物館	Prefectural Museum of Cultural History	县立历史博物馆	가나가와 현립 역사박물관
港内観光船ターミナル	Sightseeing Boat Terminal	观光船乘船场	관광선 터미널
産業貿易センター	Industry & Trade Center	产业贸易中心	산업무역센터
新聞博物館・放送ライブラリー	Newspaper Museum/Broadcast Library	报业博物馆/电视资料馆	신문박물관/방송 라이브러리
象の鼻パーク	Zou-no-hana Park	象之鼻公园	조노하나파크
中華街	China Town	中华街	차이나 타운
中区役所	Naka Administration Office	中区政府	나카구청
日本大通り駅 みなとみらい線	Nihon-ōdōri Sta. Minatomirai Line	日本大街站 港未来线	니혼오도오리역 미나토미라이선
日本銀行	Bank of Japan	日本银行	일본은행
馬車道	Bashamichi St.	马车道	바샤미치(마차길)
馬車道駅 みなとみらい線	Bashamichi Sta. Minatomirai Line	马车道站 港未来线	바샤미치역 미나토미라이선
みなと赤十字病院	Minato Red Cross Hospital	港红十字医院	미나토 적십자 병원
港の見える丘公園	Minatomieru-Oka Park	港见丘公园	미나토노미에루오카 공원
元町	Motomachi	元町	모토마치
元町・中華街駅 みなとみらい線	Motomachi/Chukagai Sta. Minatomirai Line	元町/中华街站 港未来线	모토마치/츠키가이역 미나토미라이선
山下公園	Yamashita Park	山下公园	야마시타공원
山手	Yamate	山手	야마테
山手イタリア山庭園	Yamate Italian Garden	山手意大利山庭园	야마테 이탈리아 정원
横浜開港資料館	Yokohama Archives of History	横浜开港资料馆	요코하마 개항 자료관
横浜市庁	Yokohama City Hall	横浜市政府机关	요코하마시 관청
横浜情報文化センター	Yokohama Media & Communications Center	横浜信息文化中心	요코하마정보문화센터
横浜スタジアム	Yokohama Stadium	横浜棒球场	요코하마 스타디움

日本語	英語	中国語	ハングル
横浜税関	Yokohama Custom House	横浜海关	요코하마세관
横浜第二合同庁舎	Yokohama No.2 Joint Government Office Bldg.	横浜第二合同庁舎	요코하마 제2합동청사
横浜中央病院	Yokohama Central Hospital	横浜中央医院	요코하마 중앙병원
横浜人形の家	Yokohama Doll Museum	横浜偶人之家	요코하마 인형의 집

## 関外地区

日本語	英語	中国語	ハングル
伊勢佐木警察署	Isezaki Police Station	伊勢佐木警察署	이세자키 경찰서
伊勢佐木町	Isezaki-cho	伊勢佐木町	이세자키초
伊勢佐木長者町駅 市営地下鉄	Isezaki Chōja-machi Sta. Subway	伊勢佐木長者町站 市営地铁	이세자키초자마치역 시영지하철
浦舟複合福祉施設	Urafune Welfare & Community Multi-Purposs	浦舟综合福利设施	우라후네 복합복지시설
大通り公園	ōdōri Park	大路公园	오오도리 공원
関内駅 JR・市営地下鉄	Kannai Sta. JR/Subway	关内站 JR/市営地铁	간나이역 JR/지하철
教育文化センター	Education Culture Centers	教育文化中心	교육문화센터
京急黄金町駅	Koganechō Sta. Keikyū Line	黄金町站 京急线	고가네초역 게이큐선
京急日ノ出町駅	Hinodechō Sta. Keikyū Line	日之出町站 京急线	히노데초역 게이큐선
京急南太田駅	Minamiōta Sta. Keikyū Line	南太田站 京急线	미나미오오타역 게이큐선
県立音楽堂	Prefectural Concert Hall	县立音乐堂	현립콘서트홀
市大センター病院 (横浜市立大学附属 市民総合医療センター)	Yokohama City University Medical Center	市大中心医院 (横浜市立大学附属 市民综合医疗中心)	시다이 센터병원 (요코하마 시립대학 부속 시민종합 의료 센터)
野毛	Noge	野毛	노게
野毛山公園	Nogeyama Park	野毛山公园	노게야마 공원
阪東橋駅 市営地下鉄	Bandōbashi Sta. Subway	阪东桥站 市営地铁	반도바시역 시영지하철
蒔田公園	Maita Park	蒔田公园	마이타 공원
横浜市中央図書館	Yokohama City Central Library	横浜市中心图书馆	요코하마시 중앙도서관
横浜にぎわい座	Yokohama Nigiwai Za	横浜热闹座	요코하마 니기와이좌
横浜能楽堂	Yokohama Noh Theater	横浜能乐堂	요코하마 노가쿠당
横浜文化体育館	Yokohama Cultural Gymnasium	横浜文化体育馆	요코하마 문화체육관
吉野町駅 市営地下鉄	Yoshinochō Sta. Subway	吉野町站 市営地铁	요시노초역 시영지하철

みなとみらい21中央地区・新港地区

日本語	英語	中国語	ハングル
赤レンガ倉庫	Aka-Renga Soko	红砖房仓库	아카렌가창고
観光バスターミナル	Sightseeing Bus Terminal	观光巴士总站	관광버스터미널
汽車道	Kishamichi Promenade	火车大道	기사미치(기차길)
クィーンズスクエア横浜	Queen's Square Yokohama	横浜皇后广场	퀸즈스퀘어 요코하마
けいゆう病院	Keiyū Hospital	警友医院	케이유병원
桜木町駅 JR・市営地下鉄	Sakuragichō Sta. JR/Subway	櫻木町站 JR/市营地铁	사쿠라기초역 JR/지하철
桜木町駅 みなとみらい線	Sakuragichō Sta. Minatomirai Line	櫻木町站 港未来线	사쿠라기초역 미나토미라이선
シーバスのりば	Sea Bass Terminal	海上巴士乘船处	수상버스 터미널
JICA横浜・海外移住資料館	JICA Yokohama / Japanese Overseas Migration Museum	JICA横浜/海外移民资料馆	JICA요코하마/해외이주 자료관
新港パーク	Shinkō Park	新港公园	신코파크
新高島駅 みなとみらい線	Shin-takashima Sta. Minatomirai Line	新高島站 港未来线	신다카시마역 미나토미라이선
水際線プロムナード	Waterside Promenade	海滨游览道	수변 산책로
水上バスのりば	Ferry Boat	水上巴士乘船处	수상버스 터미널
高島中央公園	Takashima-Chuo Park	高岛中央公园	다카시마추오공원
高島町駅 市営地下鉄	Takashimachō Sta. Subway	高岛町站 市营地铁	다카시마초역 지하철
高島町交差点	Takashimachō Intersection	高岛町交叉点	다카시마초교차로
ナビオス横浜	Navios Yokohama	那比奥斯横浜大酒店	나비오스 요코하마
日産グローバル本社	Nissan Global Headquarters	日产全球总部	닛산 글로벌 본사
日本丸メモリアルパーク	Nipponmaru Memorial Park	日本丸帆船纪念公园	닛폰마루 메모리얼파크
パシフィコ横浜 国立大ホール・ 会議センター・展示ホール	PACIFICO Yokohama Nat'l Convention Hall,Conference Center,Exhibition Hall	PACIFICO 横浜会展中心	파시피코 요코하마
ぷかりさん橋	Pukarisanbashi Pier	浮栈桥	푸카리산바시
みなとみらい駅 みなとみらい線	Minatomirai Sta. Minatomirai Line	港未来站 港未来线	미나토미라이역 미나토미라이선
みなとみらい21地区	Minatomirai 21 Dist.	港未来21地区	미나토미라이 21 지구
横浜海上防災基地	Yokohama Marine Disaster Prevention Complex	横浜海上防灾基地	요코하마 해상방재 기지
横浜桜木郵便局	Yokohama Sukuragi Post Office	横浜櫻木邮局	요코하마 사쿠라기 우체국
横浜美術館	Yokohama Museum of Art	横浜美术馆	요코하마 미술관
横浜みなとみらいホール	Yokohama Minato Mirai Hall	横浜港未来音乐厅	요코하마 미나토미라이 홀
横浜メディアタワー	Yokohama Media Tower	横浜放送大厦	요코하마메디아타워
横浜ワールドポーターズ	Yokohama World Porters	横浜世界之窗	요코하마 월드 포터스
臨港パーク	Rinkō Park	临港公园	린코파크



## 横浜駅東口周辺地区

日本語	英語	中国語	ハングル
東口バスターミナル	East Bus Terminal	东口巴士客运站	동측 버스터미널
ポルタ(東口地下街)	Porta Underground Shopping Center	波儿特(东口地下商场)	포르타 지하쇼핑몰
横浜駅	Yokohama Sta.	横浜站	요코하마역
横浜駅 みなとみらい線	Yokohama Sta. Minatomirai Line	横浜站 港未来线	요코하마역 미나토미라이선
横浜駅きた西口	Yokohama Sta. N. West Entrance	横浜站北侧西出口	요코하마역 북서쪽 출입구
横浜駅みなみ西口	Yokohama Sta. S. West Entrance	横浜站南侧西出口	요코하마역 남서쪽 출입구
横浜シティエアターミナル	Yokohama City Air Terminal	横浜机场巴士总站	요코하마시티에어터미널
横浜中央郵便局	Yokohama Central Post Office	横浜中央邮局	요코하마 중앙우체국
横浜年金サービスセンター	Yokohama Pension Counseling Center	横浜养老金服务中心	요코하마 연금서비스센터
横浜ベイクォーター	Yokohama Bay Quarter	横浜Bayquarter	요코하마 베이쿼터
ヨコハマポートサイド地区	Yokohama Portside District	横浜港湾地区	요코하마포트사이드지구

## 新横浜地区

日本語	英語	中国語	ハングル
北新横浜駅 市営地下鉄	Kita Shin-Yokohama Sta. Subway	北新横浜站 市营地铁	북신요코하마역 시영지하철
JR小机駅	JR Kozukue Sta.	JR小机站	JR고즈쿠에역
JR新横浜駅	JR Shin-Yokohama Sta.	JR新横浜站	JR신요코하마역
新横浜駅 市営地下鉄	Shin-Yokohama Sta. Subway	新横浜站 市营地铁	신요코하마역 시영지하철
日産ウォーターパーク	Nissan Water Park	日产水世界乐园	닛산워터파크
日産スタジアム	Nissan Stadium	日产运动场	닛산 스타디움
横浜アリーナ	Yokohama Arena	横浜Arena	요코하마 아레나
横浜市スポーツ医科学センター	Yokohama Sports Medical Center	横浜市运动医学中心	요코하마시 스포츠의학센터
横浜ラポール	Yokohama Rapport	横浜Rapport	요코하마 라포르
横浜労災病院	Yokohama Rosai Hospital	横浜劳灾病院	요코하마 로사이(劳灾) 병원
リハビリセンター	Rehabilitation Center	康复中心	재활 센터

## 参考文献

- 「欧文組版入門」  
ジェイムス・グレイグ 著  
組版工学研究会 監修 株式会社 朗文堂 発行
- 「視覚障害と認知」  
鳥居修晃 編 小田浩一、中野本志 他共著 放送大学教材
- 「Type & Typographers 欧文書体入門」  
Manfred Klein 他共著  
組版工学研究会 監修 株式会社 朗文堂 発行
- 「都市環境の演出」  
ローレンス・ハルプリン 著 伊藤ていじ 訳  
株式会社 彰国社発行
- 「都市景観パーツ活用ガイド」  
建設省都市局 監修  
財団法人都市づくりパブリックデザインセンター 編著
- 「歩行者のためのコミュニティサイン～わかりやすい街づくりの計画ガイド～」  
建設省都市局 監修  
財団法人都市づくりパブリックデザインセンター  
コミュニティサインに関する研究会 編著
- 「公共交通機関旅客施設の移動円滑化整備ガイドライン」  
交通エコロジー・モビリティ財団 発行
- 「街のサイン計画 屋外公共サインの考え方と設計」  
宮沢功 著 鹿島出版会 発行
- 「わかりやすい印刷物のつくり方～ユニバーサルデザインの視点から～」  
横浜市健康福祉局福祉保健課・市民活力推進局広報課(現市民局)  
発行
- 「カラーバリアフリー 色使いのガイドライン」  
神奈川県保健福祉部地域保健福祉課 発行
- 「カラーバリアフリー サインマニュアル ～誰にとってもわかりやすいカラーバリアフリーのサインを目指して～」  
神奈川県保健福祉部地域保健福祉課 発行
- 「国内外旅行者のためのわかりやすい歩行者用案内サイン 標準化指針」  
東京都産業労働局観光部振興課 発行

横浜市公共サインガイドライン(改訂版)

発行日 平成30年3月

発行者 横浜市都市整備局景観調整課

問合せ 横浜市都市整備局景観調整課

横浜市中区港町一丁目1番地

電話 045 - 671 - 2648

参考事例の紹介ページ等において、サイン製作にかかわった各社から、  
データ提供のご協力をいただきました。ありがとうございました。

